

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の
設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（174）

2. 日時：令和4年9月6日（火）10：00～12：30

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、

小舞管理官補佐、島田安全審査官、羽賀技術参与、安澤技術参与

原子力規制企画課 火災対策室

齋藤室長、高橋係長、山下係長

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部 安全・核セキュリティ推進室 担当者

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他7名

5. 要旨

○原子力規制庁から、令和4年9月1日及び9月2日に実施した現地調査のラップアップを行った。また、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構から、配布資料に基づき、耐震評価の設計成立性に係る説明があった。

○ヒアリング内容は、自動文字起こし結果を参照。

6. 配布資料

資料1：「常陽」新規制基準適合に係る耐震評価の設計成立性について

資料2：地震観測シミュレーションによる原子炉建物及び原子炉附属建物の地震応答解析モデルの妥当性確認

資料3：地震観測シミュレーションによる主冷却機建物の地震応答解析モデルの妥当性確認

資料4：Sクラス施設への波及的影響を考慮すべき施設の検討

- 資料 5 : 「常陽」新規制基準適合に係る溢水による損傷の防止の設計成立性について
- 資料 6 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 6 条（外部からの衝撃による損傷の防止）（その 1 : 耐竜巻設計、耐降下火砕物設計及び耐外部火災設計を除く。）
- 資料 7 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 30 条（通信連絡設備等）
- 資料 8 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 32 条（炉心等）（その 2 : 第 32 条第 4 項）
- 資料 9 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 43 条（試験用燃料体）
- 資料 10 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 53 条（多量の放射性物質等を放出する事故の拡大の防止）（その 1 : 多量の放射性物質等を放出する事故を超える事象への対応を除く。）

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	はい。それでは本日9月6日のヒアリングを始めます前回ですね9月1日2日は現地確認のご協力をいただきましてありがとうございました。
0:00:11	現場でですね、有意な議論はされたというふうには聞いておりますが、双方の認識合わせってということで、
0:00:20	少しやっぱ時間を設けたいと思います。
0:00:23	もしお笑いの方からですねそのときの様子ですとか、改めて確認しておきたいことを、すでにこっちに来ていらっしゃる、今回はいらっしゃいますけど、何かあればですねこの場で、
0:00:34	確認等していただければと思います。
0:00:39	どうぞ。はい。はい。原子力機構問題です。それでは9月2日ご視察いただいた時のご確認いただいた事項の整理をさせていただきますので紹介させていただきます。
0:00:51	教諭、金小浦委員の方が、麻生オンラインの方がいいんじゃない、資料共有できますか。
0:00:58	はい。今準備していますので少々お待ちください。
0:01:01	はい。共有されてますでしょうか。
0:01:03	はい。上島。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:05	では説明する警察ていただき、それで6月2日の5社数字にご確認いただいた事項を少し発生させていただいております。
0:01:14	初めに、格納容器の床についてになりますけども火災感知器の設置につきまして、
0:01:21	その格納容器の床の様々な機器が設置されているという状況を確認していただきましたで、そういった状況ですとこの管理棟がお話を行うための資格が生まれる。
0:01:32	のではないかとといったところを確認していただいております。
0:01:36	これに対して5イトウの試験ございましてそれを参考に格納容器のやっぱ上の、空気の流れですとかそういった条件を考慮した上で、煙感知器の方の配置を適切に検討する。
0:01:49	してはどうかという、そのことを確認していただいております。これに対しては大井との知見を参考今、煙感知器の設置の方、その配置についても含めて検討を進めている。
0:02:00	石丸になるんですけども、株主が1番目のプレートの消火について、そのABC消火器により対応するのかといったところを、ご確認いただいております。これに対してはABC消火器グレーの本。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:13	運んでいってそれでしょ。消火を行うことにしております。これ、詳細はまとめ資料の方で冒頭、提示させていただい
0:02:23	て杉井中央制御というふうになりますけど③で中央制御室において、そのナトリウム燃焼と一般火災の
0:02:31	方、
0:02:33	言われたということで、それに対して中央制御室内でどういった方法で確認をしていくかというのを整理してまとめ資料の方に提示させていただい
0:02:43	てケーブルトになるんです。
0:02:45	④で寄与して、
0:02:47	影響軽減、系統分離についてになるんですけどもハロン消火設備、
0:02:51	今行うということにしておりますけども、そちらで行う場合にその消火の確認方法というのをよく検討する必要があると。
0:02:59	またケーブル店についてはハロン消火設備に限らず二酸化炭素の消火設備によるところへケーブルトレイ間を再解析作りするといった方法も幅広くに検討する必要がある。
0:03:11	いうところは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:13	これにつきましてケーブル室の影響軽減の方法について消火の方法ですとか、代替機による分離、
0:03:20	検討する。
0:03:24	下⑤でケーブルのケーブルトレイごとの系統分離の状況を確認する必要があるということで、こちらについて整理してまとめ資料の方で提示させていただきます。
0:03:35	あと、続いて白木建物になるんですけど⑥で名取ベーションに対してケーブルトレイの方の分離について、
0:03:42	これについてはこの熱の競争法を適切に考慮必要があるというところで
0:03:48	これにつきましてはこの間、
0:03:50	総合影響を踏まえて適切な
0:03:52	方向での、
0:03:54	を進めて、
0:03:56	続いてその他で⑦でケーブルの中の代替措置、前々からございますけれども、そちらの判断基準難燃ケーブルの判断基準として1.8メートルというところございましてそれに対して、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:09	適切な余裕を考慮した設計図面を検討する必要があるというところを だいております。
0:04:14	こちらの整理してまとめ資料
0:04:18	めくっていただきまして、
0:04:22	⑧がナトレックス消火能力を確認してく必要があるということでヒアリ ングでもいただい
0:04:29	こちらを整理して、まとめ資料を見て回答させていただきます。
0:04:34	⑨が、
0:04:35	漏えい検知器邦楽の方の感度どのように設定しているのかというところ をいただいております。こちらについても整理して、正しいような提案 を提示させていただきます、
0:04:46	最後丸修でまとめ資料の
0:04:50	でも、
0:04:51	例えば笠井管理費について、
0:04:55	担当してる実用さんの

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:57	資料が参考になるというところいただいておりますので、今後仙台の資料に火災時に建設の例外を網羅的に整理して提示していくということを考える。
0:05:09	これ葛西さん来いだけでなく消火の報告と影響軽減ホームについても、千田。
0:05:19	ベベルよ
0:05:23	これは二つについては以上になります。
0:05:28	はい、ありがとうございます。
0:05:30	やっぱり真面目だから各論でいろいろいただてるんすけど最後のところですよ。最後のところなんかは10番なんかは、
0:05:40	例外原則をどう決めてっていう。
0:05:43	論理的な整理の話をセンターにかかるとかなと思いますけども、マクロの話は現場でお話いただいたことを書いていただいているということですけどもここに関してはどうでしょう行かれた方で、
0:05:55	すいませんお願いします。所。
0:06:00	今日ください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:03	最後のマル、⑦の源泉かの判断基準があれば、電線管の場合は 1.8 メーター離しなさいとか、
0:06:13	いや、この電線管といって初めて環境、ケーブルの難燃ケーブルの判断基準として 1. はじめ倒れないことってつきまして、
0:06:23	それを踏まえてということで、たとえ年間区切って、敷設していくことになると思うんですけどそれを 1 点集めた調度でやると。
0:06:32	適切じゃないといいますかそれよりは余裕を見て設計を考えた方がいいというご助言をいただいたという
0:06:40	はい。
0:06:41	あと⑧番は、ナトレックスの消火能力って、ここでの一般火災に対する処遇すごくない。
0:06:54	と、
0:06:56	個別の話で今、有吉さんのお話されたところを、
0:07:00	もうちょっと補足をすると。
0:07:04	何年建設と、⑦番、ケーブルの話。
0:07:09	カイン案は防護審査基準の 2.1. 2 のところに、
0:07:16	2.1. 2 のところに、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:20	の(3)番にケーブルは難燃ケーブルを使用することっていうふうに書いてあるんですね。そこの下に参考がついてて、
0:07:28	そこに難燃ケーブルの未達で色覚が書いてある、ULの垂直燃焼試験とか、アイトリ古井の383とかですね。
0:07:40	いう規格が出ていて、この1.8メートルっていうのはどっから、そこから引かれてくるかっていうと、その規格のULの垂直燃焼試験を、
0:07:51	するときに、1.8メートル以内で火傷待ってくださいという、具体的にはそういう規格になってるんですね。
0:07:59	それが1.8メートルなんですよ。
0:08:03	だからそれと同等ののぼったい対応していますと言えば、今この⑦番で書いてあるのは、要は
0:08:13	何年かの代替措置としては、
0:08:16	満たしてますよねという説明でいけますよねということをチャレンジしたいというのが上よ。
0:08:23	野川の主張で、難燃ケーブルの規格からして、1.8メートル以内に垂直試験で焼き止まるような、そういう仕様になってるのであれば、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:34	一つのその考え方ではあるだろうけれども、1.8メートルでぎりぎりっていうのはやめてくださいねっていうことを言ったと。はい。この垂直ってあれですか、電線管永井は何もできないですねされるってことですよね。
0:08:47	そう外から火着けたってすごいでしょ。
0:08:49	そうそうだな。内部で短絡とかをして、燃え始めたときに、鶴層内部で燃えたときにそこで止まりますということはこの電線管に入れるということでもどれだけ説明できるかなっていう話です。
0:09:03	本当は外でも何かでも本当はいいんですよ。でも、外から来たものについては、基本的には電線管の仕様からいくと、ブロックできるから外からの影響はそこで排除できますよねってことを言いたいってことだと思うんですね。
0:09:17	だから限るとか迂回をしなきゃいけない。そうそう。だからその、例えば、5メートルの区間を何年かしたいですというふうに言ったときに、
0:09:26	それを5メートルの下間の中に入れてだけで、それで何年か処理してま すかっつたらそれだけにはいきませんよね。今までそう今説明したき 企画の趣旨からいくと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:41	というお話がありました。次の⑧番のナトレックスの消化能力を確認する必要があると申し上げているのは、特に、
0:09:51	ナトリウムを使う区画の中で、この前現地を確認させていただいたときに、ナトレックスしか置いていないのところがあって、それはどう、どういう消化の仕方をされるんですかという話をこれまでの話と合わせると、
0:10:09	まずナトレックスで、基本的には、消火するんですというご説明だったので、であれば、その一般火災に対しての、
0:10:19	消火能力がどれくらいあって、そこから先じゃその消火能力を確認、確認するだけではなくって、本来は何ていうかな、
0:10:31	課題になるの分量に対して十分なナトレックスをそこに置いてますとか総量としてそれだけありますとか、
0:10:40	ということが説明できないといけませんよって話をしたつもりなんだけれども、
0:10:46	そこも含めて確認しとかないとな、特に異論ない。
0:10:51	のところで、これ。
0:10:53	うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:54	床下床下の部分ね、のところをどうするんですかって話を、
0:11:00	火災区画との関係でどう施設しますかねという話があるんで、そこら辺はちゃんと注視しておいてください。
0:11:08	そこは何ていうんだろうな。
0:11:11	他の炉外のところでもナトレックス、あげりゃ空想町のところで、何だっけ、ナトリウムと一般火災と両方できるように、消火器を置いてありますけど、
0:11:24	要は、
0:11:25	一般のABC消火器の話についても、ちゃんと消せるだけの、
0:11:30	分量を担当置いて消せるんですという説明ができるのかなって話も一緒なんで、
0:11:37	そこは注意してください。
0:11:40	はい。
0:11:45	あと当日出たかわかんないんですけど、杉山参事は、やっぱナトレックスって、
0:11:51	なかなか難しいんだよなっていう消化の仕方がね。
0:11:55	そういう印象を持ってたんですよ。この間で狂ったときに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:58	要はその全体こうだからかけないと消えないと。うん。夫婦はっ う、もう、
0:12:06	でしょ。ナトレックスって。うん。そうですね受け近づいてこうやら なきゃならないし、消えるかなみたいなね。
0:12:14	疑問を持ってまして。
0:12:16	疑問というかその懸念っていうのかな。うん。
0:12:20	だから、ちょっとこの辺はしっかりと、
0:12:23	やってもらった方がいいかもしれない
0:12:26	んですよ。そう。国でやったって自分でやってまして、やっぱり難 しかったって、違う。あんた自体がね。
0:12:36	自分でちょっとだけ1のこれでちょっと、まあね、初めての人がやれば 難しいと何となくわかるけど今度、僕
0:12:47	ナトリウムの研修って言いますけど、
0:12:51	なんて言うのかな。
0:12:53	1人みたいなので稼げるんですか、稼げないよね。そうしてる部分こそ 長く寝られますよね。だけどそのほう素先をこの辺に近づけてこう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:06	ふりかけなきゃならない、燃えてるものところにこうするから、A B Cとバーッとこういうふうに出てくるS o l e xはもうそっから
0:13:19	そういった違いはあります。なるほどね。それで窒息させるような感じ なんですねに被せて、そうか。
0:13:26	下部半分とかって、消すだけじゃない
0:13:28	言わないじゃハガナトリウムは金属ナトリウムはものすごくカクウ的 に反応が激しいですねアルカリ金属ではい。
0:13:38	水ですら反応するってということなので、基本的にナトレックスで覆って 表面を不活性化することで、遮断して消すんですよ。
0:13:48	ただ問題は、前にも1回言ったと思うけど、ナトリウムでこう玉ができ てしまったときに、ここで1回起こって消すんだけど、それを処理 するときに、
0:13:58	再燃する可能性がある。それは大丈夫かって話。うん。うん。あるわけ ですよ。
0:14:05	麻生の原理上の話として、それはそれでいいんですけど一般火災のとき にもおんなじように、
0:14:10	A B C 消火器の2項ってバーッと書けるものではないんで、をキチッ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:16	要は満遍なく網羅し、網羅してやらないといけないわけで、
0:14:23	ベイズ消火能力とか西方とかあちゃん等
0:14:29	やりますという話も含めて、要は、訓練も含めて、一般評価のときも、 の使い方も、
0:14:36	訓練で確認してますって話も含めて多分維持管理の話として、どうなの かって話はこの8番、⑧番。
0:14:43	話の時には多分説明しないと、
0:14:47	普通に話を聞いてて、ああそうですかわかりましたというわけにはちょ っといかんのですよ。
0:14:52	それを使うやって、もう一つ言うのであれば、あそこって、特に各例え ば格納容器の下の部分については、
0:15:03	運転中は確か窒素ガス充満させてますよね。
0:15:07	D. 点検中とか、運転中じゃないときには、窒素ガスを充填しないんで しょうけれども、窒素ガスを言うなれば、
0:15:17	消火用の不活性ガスには違いはないわけですよ。一般火災に対して、
0:15:22	高ナトレックスで消せなかった場合に、窒素ガスを、人全部避難させて 窒素ガスを封入して消す危害はあるのかとかそういう話も含めてやっぱ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	りそこは考えるべきなんじゃないのかなというのがこの前あの中に入っ て
0:15:37	2、
0:15:38	狭さでちゃんと消せるのかっていうのは、
0:15:42	葛西氏、私だけじゃなくて、葛西といった担当職員の青山助教参加して る山下さんとか高橋さんから似たような感想はやっぱりもっと私と同 じような感想を持っていたりするんで、
0:15:56	特に異論ない。
0:15:57	狭さは、あれは代替として同期するのかって話はもうちょっと、
0:16:03	考えた方がいいような気がする。
0:16:05	いうのはあります。
0:16:07	で、
0:16:09	私が一番重要だと思ってるのは、
0:16:11	⑩番の、
0:16:14	感知器なんだけれども他の話も大体一緒に原則の話があって、例外の話 があって例外をどう処理しますと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:23	そういうところについては1ヶ所1ヶ所ちゃんとやってくんですよということだと思うんですね。
0:16:28	で、今いただいてる、の所から審査会等に出ている資料っていうのは、
0:16:36	何だっけ、環境条件から発生しないとか不燃材料から構成されてるとかフェイルフェーフ設計であるとか代替手段で機能確保できるとか、いうような、
0:16:46	話になっててそれにすべて該当しない場合は火災防護審査基準通りにやります。
0:16:53	だけどもそれ以外のこの四つの条件のうちどれかに該当すれば、まけてくださいって話に多分なってると思うんでそれは多分、上、実用炉の考え方からいくと、例外って話に多分なると思うんです。
0:17:08	そこの考え方をこれはね、むしろじゃないから、
0:17:11	そうすね組み合わせでいいという話になったんで、それだけど今具体的にこうしなきゃいけないと。
0:17:17	そうそうだから次長と同じである必要があって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:22	<p>だけど組み合わせっていうのはどういうことなんですかっていう、決めていかなきゃいけそうだから実用炉では原則と例外なんですけども、組み合わせという形で、要は原則を、</p>
0:17:32	<p>投与、原則として並べるのか、それとも原則と例外という説明の仕方をしながらやるのかっていうのはそれは常陽側に選択肢があるので、今まで通りの話を、</p>
0:17:43	<p>するんであれば、それでね。うん。今日多分それメインでちょっとそういう話しなきゃいけないんですけどその前に一言だけ作る、現場確認の。</p>
0:17:56	<p>ケーブル、ケーブルがね。</p>
0:17:58	<p>藤市長そう心配じゃないと僕ら見て心配になったんです。心配しない。特にあそこが一番心配なんで、えっとね私は社福ってここまで行かなかったんですけど、そんな時に</p>
0:18:12	<p>内村技監と、それから次の話が社長 3 人で話してたんです。</p>
0:18:18	<p>ケーブルってやっぱり付加するなっていう話って、</p>
0:18:22	<p>上よって作るためだけ 40 円だけ。</p>
0:18:26	<p>レッカー大丈夫なのかって話になったんですが、</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:30	葛西とはちょっと話が別かもしれないけど、
0:18:35	ちょっとそういう話になってるので、この火災防護と合わせてどこまでやるかってのは、
0:18:39	よく考えておくべきだ。
0:18:43	一言言ってます。
0:18:44	系統分離がある程度権田さん、系統分離されてるって言ったんだけど、そこはね本当かって皆思ってるんで、
0:18:52	強くそれを説明して欲しいんです。
0:18:55	できてないところは、
0:18:57	有体にここができてませんっていう話をしてくれないといけない。
0:19:01	結局その話は、今の姿勢を追いかけた。
0:19:05	それを、何だっけ、原則の例外と。
0:19:08	いう話もあって、今城のその組み合わせっていうのは、結局どういうレベルでプラントを守るんだ、話に繋がってくる。
0:19:16	すいませんちょっと少々麻生前の話が今出たんで、ケーブル室の話
0:19:22	で、私の

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:24	申し上げますと、ケーブル史Ⅱの対応については、基本的には原則と例外 という言い方で実用炉と同じような考え方を言えば、2.3のところ、
0:19:37	2.2も2.3も、両方とも例外という位置付けで、個別に説明してください ということとは
0:19:45	現場で申し上げた通りなんですけども、そこについては、書くのと離隔 がどのようにとれているかという話と、
0:19:55	それからどのように火災を感知するのか、特に現場ケーブルのトレイが 垂直にこう並んでたりするので、
0:20:06	水すべてについてやれと言うつもりもないですけども、重要な
0:20:12	ケーブルトレイについてはどれぐらいの感度で、
0:20:17	ハンチしてそれ以外のところはどう。
0:20:19	いうふうに感じするのかみたいな話も含めて、
0:20:23	考えといてもらわないと、あそこはあまりにも、
0:20:28	系統分離をするのも結構きついで2.3の系統分離のことを考えなが ら、家財の消火感知の2.2のところ、
0:20:36	きちっと説明できるようにして欲しいな、してもらわないとちょっと困 るなと思ってますんで、あわせて小狩野四方についてですけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:46	最初にご説明いただいた時に執行スキップしてるように、ステップして ると思ってなかったんで、こう上がっていくような感じであると思って なかったんで中に入って初めて、こういうなんかすごい特殊な構造にな ってるなというのが、
0:21:03	あったんで、あそこの部分ですね、壁があって向こうがもっと狭いのか なと思ったんですけど実は広井で、
0:21:13	あれじゃ。
0:21:14	言ったら、一段1年、50センチか60センチぐらいの高さがあって、そ の先にまた主あってさらにまたその奥新居市田までも60瀬下階段があ って、もう1個あるみたい。
0:21:26	意外と。
0:21:28	広い割に何ていうか、床がこうだ階段状になってるみたいな感じがあっ て、これ普通の消化の仕方絶対できないですよ。
0:21:38	そういうのがよくわかったんで、その消火能換気、感知と消火のところ についてはそれぞれ、
0:21:46	どういう形で、手前のところはまだアクセスしやすいでしょうしやすい んだろうけれども、さらに奥の60センチ上がったところ以降のところ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	の感知と消火の仕方については、個別にちょっと説明してもらわないと。
0:21:59	ちょっとあれはしんどいな。さらにその上で、ケーブルの系統部Gのところを、どのケーブルとどのケーブルを系統分離して、特に火災防護対象機器になるような、
0:22:12	ケーブルについては、どういうふうに分離して、
0:22:19	これは万が一燃えたとしても、片系統を覚えたとしても、片系統は、もう片系統には行きませんみたいな説明をするかっていうのが結構の勝負だなと思って。
0:22:30	ケーブルシティについては、確実に例外というか、原則の一つであったとしても、きちっと、ここだけは特出しして、審査会合で議論するようにして欲しいと。
0:22:43	はい。ケーブルIIは我々も着目しなきゃいけない、注意しなきゃいけないってんだと思う。
0:22:51	要は、何て言うんすかね代表性とかっていう話は置いておいて、きちんと
0:22:57	整理して交渉させていただくっていう方向で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:01	検討を進めているところ。
0:23:03	やはり今いただいた通りどうやって感知して管理した後はどうやって、 きちんと評価したというところがケーブル室については重要なところだ と 思っていますので、
0:23:13	この前現場でいろいろコメントをいただいてそういったところを踏まえ て、いろいろな方策といえますか評価の方法も幅広にちょっと今、検討、
0:23:23	それをさせていただいてるところ。
0:23:26	あと、最後に、現場のラップアップとしての位置付けで申し上げて一つ 言わなかったことがあって、今思い出したのとくんですけども、
0:23:36	もともと原子力発電所内での火災対策って、皆さんの方がよくご存知の ブランドでアメリカのブラウنزフェリーの傘を踏まえて、いろいろ対 策を強化したりいろいろしてきてるわけですけど、
0:23:52	グラウンドセールの際に、ケーブルが燃えたときに最終的に消したの は、
0:23:57	水ですからねっていうので、償還や要は
0:24:02	ケーブルが駄目になるから、ガスの方がいいんですっていう要は、管理 責任者側の話もありますけども、確実に消すといった場合、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:13	水で消すという選択肢もありますからねという念押しをするの忘れてましたので、
0:24:20	消火方法については、ちょっと少し、
0:24:23	考えてください。
0:24:26	あと、
0:24:27	多分 1 時 3 時間耐火って多分取れてないと思うんですよ。
0:24:34	ここには書いてないけど、
0:24:37	3 時間耐火を考えるできない場合には 1 時間耐火プラス、
0:24:44	下実用炉の場合はですよ、1、
0:24:47	1 時間耐火プラス、感知消火時、児童館感知と自動消火だったと思うんですよね。なんで、その自動消火をできるできないと。
0:24:58	いう話もあるんだと思うんですけども。
0:25:01	要はどうやって、そこの消火の部分で、
0:25:04	消火の部分のところ言及してる理由はですね、系統分離のところも視野に入れてきちっと説明するってことが重要だと思いますんで、
0:25:13	ケーブル室だけは、今申し上げたように、幾つもの視点があるので、きちっとそこだけは特出しして議論できるようにしてください。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:20	はい。
0:25:24	あと、
0:25:25	ちょっと
0:25:27	人不足、追加ですけど最初いただければと思います。
0:25:31	さっきの電線管のところで、今条例作って、M I ケーブル、
0:25:35	議長で認められ、
0:25:39	福場%ですよ。
0:25:41	そうですね。寒波の中にある場面者さんからメールが入ってて、中に道路申請が入ってる。
0:25:48	ローン
0:25:50	を引きつけて覚えると思えないんで、
0:25:53	それをどうすれば認めるか、その全市でオーケーとするのか、まだ疑いますかって話。
0:26:01	M I K ブルーについては、
0:26:04	基本的には何て言うんですかね、燃える性能について、どのように説明されてるかっていう。
0:26:13	説明資料をまず提出してください。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:16	その上で、他の企画と比較してどうなんだろうって話なところ。
0:26:23	あれでしょ、今活力もらってるけど、そのM I Fの名称試験までやってないけど、
0:26:29	うんそれ書式を求めますかってことですかって話。
0:26:33	どうしようかなあ。
0:26:35	いや求めて、もうやればいい話なんでしょうけど。
0:26:39	日付と結局、
0:26:42	どれぐらいの量を使ってるかによると思うんですよね要は結構いろんなところで主要なところで結構使ってるんで、
0:26:49	ていう話と、あと、こういう分限られた部分でしか使ってませんっていう説明の中で、要はM I ケーブルの位置付けとしては、要は常用の中ではメイン、メインの一つとして数えられるものなのか。
0:27:04	それともメインではなくって、あくまでも、
0:27:08	サブ的な、
0:27:10	位置付けで下仕様は限定されてるんですという話の、どっちを、
0:27:17	どっちでっていう説明だと思うんでメインで使ってるって話になった場合には、ある程度、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:25	難燃性というか、ケーブルののもえる一能力について、何かもうちょっと資料を探してくださいっていうふうをお願いするしかないですし、それは僕はあまり関係ないと思うんですけど。
0:27:38	普通の難燃ケーブルっていうのは、どんな対するどう止めるんですか。
0:27:44	いやもう難燃ケーブルは基本的には材質をそこまで確かに、
0:27:49	材質というかやっぱの試験で試験で火つけて、それでやればいいわけですけど、七級とってるものってのはどんな財政使ってる。
0:27:59	基本私の認識だと外側が、ゴムとか、どっちとか 1050 ってかよ、ほとんど燃えにくいような、
0:28:08	ゴムとか、部分とか地震燃えるやと思いますんで、そういう声多分気密性の高いゴムとか樹脂とかで、多分空気のある、そうはないよ。真ん中にその動線が入ってるっていうスタイルがそれであればね。
0:28:21	例えばいわゆる安全ケーブルとして認められてるものが財産を超えるんだと。
0:28:25	名称センター、
0:28:28	一般的にM I ケーブルってのは、その金属だと、運営等減少とはこういうもんだという説明をしてもらっていい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:34	あと何か自己消火性があるかどうかなんですよね。だから要は1.8メートルで止まるっていうのは、要は自己消火性があるからっていう評価で、だから、すいません。覚えると思いますかっていう質問です。
0:28:49	どう考えるのかって僕なんかあって、
0:28:53	次付けておる。
0:28:54	これ。はい。
0:28:56	それどうする。
0:28:59	今日これじゃんだからちょっとその辺はっきりして、燃えるか燃えないか、ちょっとその辺りを整理してですね。
0:29:09	してくれないと、
0:29:10	いつまでもそれくらいしかないから、
0:29:15	一見元に対してこれどうなんだっていう説明がね、ちょっとそれ、
0:29:22	メインかどうかって今一応S A対象になったんで、
0:29:26	昨年、
0:29:27	あって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:28	車関係の本当に中だけに使ってる状況にあるこの前、ご説明いただいて一番笠間の車庫のフロアとか、そういうメインの機器のところに使ってる。
0:29:41	だから、限定的ではあるっていう使い方で少し下の方に使ってる。いや、結構重要な機器を使ってるってことは、結構自分が1053条の範疇でいくと、多分は事前に聞いたと思いますのでそういう点では、
0:29:55	8条の中ではそういうお話でした。
0:29:59	なんかそこどうじゃなくてステンレスの所見もね、新しいでしょ。
0:30:06	あんなんですか。加瀬。
0:30:09	あれ、すみません、ちょっと今よくわからなかったんですけど、今、M1ケーブルの話をして、えってそこは、一番嵯峨酒匂も剣道やったっていうとですね。
0:30:21	でもMyは使ってないと、いや、無理って言ったら語弊あるから、走行速度結構使えない、他ない、火災が問題になるようなところじゃないけど、
0:30:34	その仮定し、そういうこと。いや、ねえ。いや、そこが聞きたい。うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:40	うん。線量高いところって使ってると思う。いや私のあれするんで。
0:30:52	そっちの作業なんですよ。私一応連系なので、MPケーブルって今言ったように、ちょっと同軸みたいな。
0:31:01	高周波信号。
0:31:02	そういったところに、
0:31:04	これ全部使うんだと思うんです。大電力を伝えるためにあんまり使わな いかなっていう思うんです。そういった観点で、その者向けのフォロー ーって、
0:31:15	大電力はもちろん使えますけれど、そういう目的じゃないだろうし、公 衆の使わないだろうし、あれっと思ったんです。
0:31:22	sonだけで嫌だからそこそうって思ったら、そこへえっと、
0:31:26	M I ケーブルを、議論する時に、
0:31:31	もし、耐火性能についての議論がなかなかできないのであれば、もう一 つのやり方として、
0:31:40	こうすればいいという言い方はなかなか言いづらいんですけども、他 法令のと、他法令で、例えば障防法とかも含めてですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:49	対価は異性の中に、電線の種類の中にM I ケーブルっていうのが、もし含まれているのであれば、そうしたものを使って、
0:32:00	相手の説明をして、難燃性と、
0:32:06	難燃性があると、というような説明の仕方もあると思うんで、そこは我々がどうこうと、我々が判断する以前に、剰余として、
0:32:16	M I ケーブルの、
0:32:18	耐火性というか、燃焼性というか、そこら辺の話を、他法令の法令用途とかを使って、説明すると、今駒井さんからちょっと、
0:32:30	メッセージがあった通り、
0:32:34	要は信号ケーブルとして、
0:32:36	使ってるんだと言うのであれば、例えば他法令でこういうので同じような信号ケーブルの使い方として耐火配線として認められてますよねという事で、それで、同じようなあのよ、同じように、
0:32:48	ハイカー用途として、認めてくださいっていう話であれば、比較的合理的ですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:57	うん。私が少なくとも、今、萩尾さんからのお願いをいただいて、今この場でちゃんと確認をした限りにおいて、そういう説明が可能、不可能ではない。
0:33:12	というのは確認しましたんで、いや我々としては根拠なくしていいですよねっていう話はなかなか言えないわけですよ。
0:33:21	説明の仕方としては秋吉さんが言ったようにその構造上こうだからなかなか燃えませんっていう説明と、あと他法令で対価の話としてこういう
0:33:31	M I ケーブルが指定されてて、M I ケーブルが、ホールってどういう近く、他の他の方で、これは法令で、
0:33:41	これ、米ケーブルの法令というか他の法律の法令、法令の方で、他の法令で、ケーブルを対価として使っていいですよという運用があったりする。
0:33:54	すればそれを引っ張ってきて説明すれば、一定の法律が出ますよねと。
0:34:04	はい。ちょっと待って。
0:34:09	あるんじゃないですかね。池村さんが、M I ケーブルって思えません。残念ですって言うてるってことはメーカーはこういう仕事してるわけですよ。別に。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:21	ただ勝手にいや僕ちょっとメール作っちゃいました。ではなくて、多分そういう用途で本当は今日してるわけだから、のところじゃないかもわかんないけど他の業界分野は、そういうように使われてる可能性は確かにある。
0:34:37	ノートとしては、
0:34:46	ちょっと、
0:34:51	んなんすけど、
0:34:52	ちゃんと傷みたいながあった時にはなかったんですよ。
0:34:57	何か何か学会のやつだとうまい形で載ってたんで、田内のそのところがあってですけど、落合さんあるかもしれないなど。
0:35:07	だからそこら辺はちょっと、いや、そこを説明し切るのが、事業者としての責務になり、なるんで、
0:35:19	私がここまで言ってることは不可能ではないってことは、意味はわかりますよね。
0:35:27	あとは、試験用燃料対策だったらどっちだって結構多分使ってるもんね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:35	あとは本当の話だけじゃ言えないですよ、1.8メートルでして、ULと同じバーに出して、10分間吠えないっていうふうに言うって、このも一つ手っ取り早い方向で終わる感じの人が早いかもしれないね。
0:35:49	うん。いや結局は思えない、ULと同じ課題条件でやって超えないって言ったら初めてなんていうんでしょうけど、何年とか自己評価っていうんでしょうけど、
0:35:59	単体だけだとね確かに常識なんだろうなと思いつつ、どんなものでっていうのをまた言うのは確かでしょうか。いや、どういふ。ちょっとそれ60、これ方法です。
0:36:17	純増で1000円等で1000ちょ。
0:36:22	ちょっと下がるかもしれないけど、
0:36:24	そういうことで、早く結論出るよ。
0:36:31	切られた。
0:36:32	今お話あったわけでは法令での難燃要素があればという、耐火用途の耐火用途のものを持って、難燃性があるというふう読みかえるとかね、それから、ほんとにかパラどうかという話は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:47	先ほど考えて、
0:36:50	どっかの女性が普通好きですが、
0:36:53	システム。
0:36:55	そうだ。だからそこら辺はだからきちとなんていうかそ普通の人 が来、一般の人が来、一般っていうか普通に合理的な話がわかる人 に対して説明して、根拠があれば、私はいいと思うんだよ。
0:37:11	その例示、説明の例示の仕方は言いました。バックアップとして、 はい。
0:37:19	うまく説明できればここは難燃ケーブルとしても含めても認めること ができ、
0:37:31	で、その上で、この前のその話、さっきの続きをちょっと戻ります けれども、要は原則として、
0:37:41	幾つの原則を立てるのか、それとも、原則と例外という話にして、 原則はこうですって言って、火災防護審査基準になりましたら、
0:37:52	もうあと我々としては、基本設計方針としては何も言うことはない わけです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:57	一方で、でもそうはいかないところがありますよねっていうのが今までの説明の中であるのでそれを原則として、説明されるのであれば、
0:38:07	やっぱりそこは火災区画と火災防護機器と原則の、
0:38:12	三つをきちっと並べて整理しておかないと、そこは整理になりませんよねって話をこの前させていただいて、
0:38:20	多分それをご理解いただいていると思ってそれは償還の話もそうですし、影響軽減の話も全く同じなので、そこを並べて、どう説明するかというのはそこ常用側に任されていますんで、
0:38:33	それは実用と同じように原則と例外という言い方をするかそれとも原則を幾つ立ててその原則を幾つ立ててって言い方は一見説明しやすいようなんですけども、
0:38:45	すべての火災区画に対して、どの原則が当てはまるかというのを全部ずらっと並べないと説明しきれないって話になるんで、どっちがいいかについては、今後の
0:38:57	詳細、詳細設計に至るときの説明の仕方を考えながらですね選択していただく必要があるのかなと思ってます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:06	特に、前に一つだけ探知機をつけませんっていう場所の話として、れん 燃料洗浄室の話がされたと思っててそれについては一定程度の
0:39:18	議論は終わったと思ってますけれども、要は感知器をつけないとかいう ような話については、特に影響軽減として影響がありませんと。
0:39:29	いう説明がセットになってなければいけないので、その辺について、ち よっとよくよく整理するときに考えてやってください。それに類近いも のとして、
0:39:41	今いただいてる表の中で消防法または建築基準法に基づき対策ってい う、
0:39:47	ところなんでこれ前にも申し上げたけど、いかに一般の建物と同じかと いう話か、それともこの火災防護対象機器のものになってる中で、いか に一般の建物と同じかという説明っていうのは相当苦しいんだと私は思 ってますんで、
0:40:03	とりあえず、そのところ、その区分にするときにはしっかりとせの、 何でそれでいいのかという説明がしっかりできるように、
0:40:11	カテゴリー依頼カテゴライズされた、整理ではなくって、1件1件そこ に、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:17	必要な理由を、
0:40:18	付加していかないと、多分審査側としては、多分チェックしきれないだ ろうと思ってますんで、
0:40:26	そのつもりでいてください。
0:40:28	今ね、ずっと、
0:40:32	権田さんが理解しているだろうと。
0:40:34	ところの発言なんですけど、僕はもしかして理解されてないんじゃない かと心配しました。
0:40:40	さっき出てる、これ実用炉じゃないので、
0:40:44	実は基準がはっきり決まってて、これが待ってくださってできなかつ たらそう。そうしますと、多分やってると思うんです。
0:40:52	今皆さん、堀田さんと一緒そうじゃないんだよね。うん。これはもう資 金の方で割り引いてください。
0:40:57	最初からそういうサービスになってて、
0:40:59	私の理解
0:41:01	もう、丸井木野議員が始まってるとつってもたっぶり力全然違うと。
0:41:06	僕は総務局、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:08	ではどこに建てるんですかって話を最初してくれないと、
0:41:11	これでいいのか悪いのかって話が見えない。
0:41:16	うん。そこはどうですか。
0:41:21	割に行っていると。最初のところの統合対象機器の体制の組み合わせのところが、多分1丁目1番地になるんですよね。ここで我々は実用だと3方策っていうのが、
0:41:33	求められているところに対して、組み合わせというのをどう、その機器ごとに提供していますか、適用していきますかっていう選定から始まって食うでそ、
0:41:46	そこ、そこが重要なんだろうな。
0:41:52	メンバーで、
0:41:54	本当、大きな1上何かいうところもあるでしょう。
0:42:00	何となくそう思うわけ。
0:42:02	なあ。
0:42:04	次長老と比べてそこをダウンぐらいとするのは、
0:42:09	指定の法律上試験研究、
0:42:12	だけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:13	へえ。
0:42:16	炉心が小さいから、
0:42:18	リスクが小さい。
0:42:19	或いは公衆被ばくのリスクが小さいから、
0:42:25	結局そんなところに来るんですか。
0:42:27	ないけど、でも
0:42:29	デザインベースアップイベントアクセントは起こさないと。
0:42:33	これはS Aの一応、これ、もうごっちゃになってるんだけど、
0:42:39	S Aは、小出堀井。
0:42:44	金村支店です。
0:42:46	僕ね、これぱっと見てまだ持ってるわけ。隔離弁が、
0:42:51	全部タンブレーとされてるんですけど、
0:42:53	かけてダウングレードする理屈がね、前からしまってるってのが一つ と、何だっけ。代替措置があるから徹底すればいいなど。はい。寛富井 がそうやってしゃべればいいんだというような、
0:43:07	J A X A。
0:43:12	それから例えば事案がすぐ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:15	止めた後にかかるじゃないですか。例えば、
0:43:20	いろんなところも、
0:43:22	それはその前に来てしまうと、止めてしまうんですって話だったら、そ ういうところの話をしてくれて、
0:43:30	やってくるべき、実は
0:43:34	と違うっていったところをうまくそのリスクはこういうことなんですって話 が、いきなりその前の議論から始められても、
0:43:40	多分頭入ってこないんです。
0:43:42	で、この表見るとね、一つ一つ今のか。
0:43:46	いまいち表に入ってしまったっていい悪いって言い出したって多分収束しな くて、
0:43:52	なぜこういう会議でこの柿木土岐の場合と、
0:43:56	いうのじゃないか。
0:43:59	何かって仕方ないよ。
0:44:01	この連系もそうだよな。
0:44:03	見ると、お年の年に6円するかどっちだっけ。
0:44:08	これうちで、火災防護基準で行く時あってます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:14	それ見てもらえない理由はねちゃうんでしょ。
0:44:18	基本的には電源関係はその地域が何ぶら下がってるかで引っ張られてる ってということで6月に入っても、係数を01としてるので、それに関連 する電源としてローベースは、
0:44:31	同じく①ですっていう、整理の仕方、
0:44:35	削ってください。
0:44:39	まだね、アネスがなぜ落としていくって話は、いろいろある。
0:44:44	だから、その最初の入口のところの技術のみたいなやつがないと、さっ きの本当にこの原則は、
0:44:56	そうですね私もちょっとね、積極的に今の考え方っていうのは、概ねは 実用炉三田と一緒にやり方をさせていただいてるという認識。
0:45:07	いや、それはそうでなくて例えば重量計ね。
0:45:10	粒径が一江藤一族行っちゃうしかない
0:45:13	はい。これ、
0:45:16	どうしてだろう。
0:45:17	①なんてない。
0:45:19	流量計をある意味から、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:22	丸井かほるさんから、
0:45:24	多分流量計は死んでも、
0:45:27	極端に言えばいいんだけど、
0:45:30	ルーデン主査の確認はこれできるかなってかなりリスクがあるんだよね そうですねそういう感覚だったら多分そのままじゃなかった。
0:45:40	もう、小貫岩根さんあるから、個人でもわかり来てもいいかもしれない。
0:45:48	流量計は、多分弓削市でもこっただけで見る。
0:45:53	そうですね止めた後に、なぜ監視しますかっていうところで、案が選 んでるっていう形。
0:46:01	だから、まず最初に、火災が発生したら原子炉を止めるっていうところ から、入っていてその止めた後に
0:46:09	その止めるための停止機能は何が言いますか、冷却機能は何か行きます かっていうところが一番重要になってくると、火災防護基準も確かそう なっていて、安全停止っていうグレードが高くて、
0:46:25	設計基準という、例えば延焼って露呈したときに、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:30	予定したときに、多分圧力、火災って想定してて、隔離機能が求められるでしょ。
0:46:36	そん時に隔離機能がこけましたところ停止してた小橋さん。
0:46:42	宮部西部。
0:46:45	といったときに、被ばく量が変わってくるんじゃないですかねとか、
0:46:48	そうですね。
0:46:52	タカマツですけども、いいですか。
0:46:59	すいません。先週もちょっとこの部分について、少し議論になったかと思うんですけども、
0:47:06	我々としては、中間報告の段階で中のイベントリー等も踏まえて、一般火災に対しては、組み合わせでいいというお話をいただいた上で、
0:47:19	じゃあその組み合わせをどう減速化して、フローで流していくかっていうのを頭でまずは検討させていただいて、
0:47:28	そのフローにのっって、表を作ったのが今議論になっているものかなあと考えてます。
0:47:34	で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:35	まずはフローでいいよって、そのフローはそれでいいよっていうお話を せていただくと、
0:47:42	これも先週議論になりましたけども、
0:47:47	まずは今の話の対象になってる。
0:47:50	あの表を多分1個1個潰していかなきゃいけないんだと思ってます。な ので、この後で、89条の進め方について議論しましょうって話もありま したけども、
0:48:02	ちょっと機会をいただいて、今議論になってる表を上から1個1個潰し ていかないとこちらこちらからも説明させていただかないといけないの かなと思ってのんですけど。
0:48:14	そそんなイメージでよろしいですかね。
0:48:17	いや、それじゃ辛いなと思ったんですから読んで、
0:48:21	まずねこのフロー図がいいですかと言ってくださいと言われたら僕の方 がいいと言わないんです。よくわからないから。
0:48:29	この古瀬はいいとは判断できませんと。
0:48:32	磁束の小宮さんに来ました橋場氏についてところなんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:37	これでいいと言ってくれと言われたって、わかんないよ。正直なところで、
0:48:43	あります。さっきから室長から消防法とか建築基準法と言われても、これもハードル高いよと言われてるようなところでね。
0:48:51	結局
0:48:53	このダウングレードしていったときに、なぜそういったところが求められていくのか。
0:48:59	また議論がこのフロー図を見てくださいか。
0:49:02	と言ったらね、僕、なかなかちょっと辛いんです読めない。
0:49:12	まずはそのフローの中で、
0:49:15	番グレードといいますか建築基準法等審査基準だけの話でいくと、
0:49:22	8年度のあの時は確か女川の例が出てたと思うんですけども、
0:49:27	そこでそういう選別をやっていて、それにまず乗っかるねっていう話があったかと思います。それだから聞いたんだけど、前から聞いたんだけど、白尾名和に向かって女川ってのは事実なんだっけ、確か。
0:49:40	いや、いや実はあれするんか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:43	もう条例をダウンロードまずしないんで、実用炉と一緒にやりますって宣言すんだったらその議論の利用、
0:49:49	違う女川二つに分けてるわけですね、審査基準にしたものと。
0:49:55	建築基準 2 本に従うもので、二つに、
0:49:59	1 弁理士 + それはね、実態上それで OK にしたって話手段は、本来は火災防護基準、
0:50:07	満たさなきゃいけないという立場の上で、いろいろやっていくと、できないところがあるというのを、現実的に審査したってことですよ。ただ、その通りで、
0:50:17	だから需要もそうするんですかって今質問してて、受注の波に全部火災防護基準でいくと宣言するんだと、でもできないところをまけてくれと言ってるのか。
0:50:27	でもそうじゃないだろうと。こっちはもう実用量より割り引いていいという 1 回判断したんで、
0:50:34	その割り引いて判断をどのレベルで、具体化するのかといった説明がないっていう今話をしてるわけ。
0:50:43	ごめんなさい少し私勘違いしてました。古川。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:47	審査基準と建築基準法で分けた上で、審査基準にしたんだけど、例外措置とらなきゃいけないものがあるから、それについて例外措置をとって るなと思ってたんですけども。
0:50:59	すいません。土橋の菅地区ですかねだから幹事会ですね。女川のことはよくわからんけど、徐々にずっとねこれは例がじゃないわけでしょ。組み合わせでいいとレベルからには、
0:51:10	これは根井所にとっては例外じゃなくてこれが規則に沿った方法ですよ。
0:51:15	誰がいいでしょ、その規則になった方向でこういうふうに分けて分類するっていうのは、
0:51:21	どういう考えに基づくんですかって今通ってるわけ。
0:51:31	どういう考えなんだ。はい。
0:51:34	だからグレートだダウングレードしていいと、委員会でも諮ってそこはうんと言ってもらったんで、
0:51:41	はい。そうですね今の多分フローズっていうのは、
0:51:45	要はある条件を満たしたら、我々として感知は2種類つけます要は早期検知して消火に持ってくっていうところを大事にします。なので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:56	ダウングレードの意見としては感知消火を頑張りますってところだったかなと。
0:52:03	思ってます。
0:52:04	それから、
0:52:06	そういった結果と、
0:52:09	あとはだからそもそも、
0:52:11	火災の恐れもないから、建築基準法ベースでやりますよっていう、
0:52:16	話の判断、ごめんなさい、八条ベースでは3種類だったっていう認識です。
0:52:22	それにあとBDFを、
0:52:25	影響緩和入ってない発生と感知消火っていう、
0:52:29	組み合わせだったかなあっていうところなんですけども。
0:52:33	そこの部分の説明が、
0:52:36	要は具体的な事例を見てからじゃないと、このフローがいいとは言えないって話だとすると、
0:52:44	いや、もう私なりに見て、
0:52:48	今見ました。今、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:50	具体的にはね。
0:52:51	見てみました。
0:52:53	明日説明のロジックが抜けてると思うという話をしてる。
0:53:08	ちょっと、
0:53:13	高松さんとサイトウですけど、発言していいですか。
0:53:19	はいすいません。
0:53:22	今
0:53:25	有吉さんの言葉を、逆に軟らか、若干やわらかめに話をすると。
0:53:30	ね、
0:53:33	今 123、1 はもう実用炉と同じ対策取るからいいですよって話ではそこ はもう議論のよ、議論する必要がないわけですよ。それ以外に、今、 例えばそのフェイルセーフ設計とか、代替手段で機能維持できます。こ の前もそこ議論になったと思うんですけども、
0:53:51	このフェイルセーフ設計って何の、どの観点でのフェイルセーフ設計な んですかとか、どの観点での代替手段なんですか。火災というハザード に対して、目的としてわあ、
0:54:06	安全 2 高温停止、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:10	または低温停止できて維持できる機能に対してのどのようなフェイル設計、政府設計なんですか、どのような代替手段なんですかと。
0:54:20	いう話を、今の表で私もちらっとこの前の審査会、審査会合等の話も踏まえてみたんですけども、
0:54:30	だから、要はその、何のためのフェイルセーフ設計なんか何のための代替手段なのかというところでその観点と、もともとの目的とその観点とフェイルセーフ設計と代替手段が、
0:54:42	何かうまく繋がってるような感じがしないんですよねというのが、今荒谷さんが言ってることを私なりに、私も思ってることとして言ってることでそこを埋めないと。
0:54:53	議論できないですよというのが、フローチャートの話と合わせて、どうなんですかねということを上申しているところがまず1点、もう1点は、
0:55:04	消防法と建築基準法に基づき対策しているところの条件が、環境条件から火災が発生しないって書いてあるんだけど、これって本当は環境条件で火災が発生しても影響が及ばないってというような、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:20	そういうことなんじゃなかったっけ。そっから横に③に書いてあって※ のところで見始めて、窒素雰囲気火災が発生する恐れがないかという 若狭発生したってすぐ消えますよと。
0:55:32	いうことを言ってるわけで、そういった説明にきちとなっていないん じゃないかというのがもう一つ、今の表出てきた表の中で、
0:55:42	そういうところの2点があって、フローチャートで、概ねはいいと思っ たけれども実際の話を見たときに、もともとの目的と、
0:55:53	それに必要なフェイルセーフや代替手段またはその環境条件から火災が 発生した場合の影響が限定的なのか、それとも不燃材料で構成されてい るから火災が発生しても影響及びませんと。
0:56:07	いう説明なのかというところの説明が少し、繋がってないんじゃないで すかということ、
0:56:15	申し上げてるつもりなんですけれども。
0:56:18	それで理解いただけますかね。
0:56:26	はい。ありがとうございます。
0:56:29	はいすいませんそういう意味で、理解はできたつもりです。そうすると 今の具体的なフェイルセーフとは何ぞやっていうお話。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:43	2 乗った時に、多分それぞれの機器について、それぞれ果たすべき役割とか機能があるので、
0:56:51	どれを守るかっていうのを、
0:56:54	もうすいません、そういう意味で先週のなんかこんな議論した気もするんですけど。
0:57:01	1 個 1 個やっぱりご説明しないとイケないのかな。
0:57:04	ただ、今丸谷さんの話の中で 1 個 1 個やったらきりがないよねっていう話もあって、
0:57:10	フローの中でどう表現するかなっていうのはなかなか悩ましいなと思いつつ、すいません。
0:57:18	フェイルセーフもそうだけど、大体ね、
0:57:21	代替手段と言われてネタでバルブがありました。
0:57:24	このボリュームは根井シマダなくても 5 ヶ所あればいいんですけどいう場合とね。
0:57:28	何ともしなきゃいけないから他のやり方で閉めますっていうこと。
0:57:32	いろんな意味がありますよね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:34	それがね、大体の仕事で言われてもフロー図ではさっぱりわからんでは、
0:57:39	多分、今出張の話だと、もう言ったつもりなんですけど、
0:57:44	結局
0:57:46	その代替と言われてもね、時間はなんぼでもええんか。
0:57:50	代替措置で占められこううち丸1日かかるで閉めていいんですかね、実際そうじゃないんですよ。
0:57:56	設計基準事故の範囲で収めるために、何か時間も限りがあってちゃんと動作しなきゃいけないと。
0:58:04	やるときに国家最適のそういう政策どうしようかみたいな議論があるとするとね。
0:58:10	結局、
0:58:12	何かもっと大きくくりで、
0:58:15	どういうところを目指しますかっていうのをかけるんじゃないですかという気がするわけなんですけど。
0:58:20	何かしゃべってますか。
0:58:22	おそらくイメージできました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:27	例えば、フェールセーフとか大体もうあれですけど、
0:58:31	そその具体化ってイメージですよね今の大体のやつで。
0:58:36	この下閉めるのか、要は大南というのとフェールセーフというのをもう ちょっとお聞きして、詳しく説明してくださいって話だけど、
0:58:45	そんなイメージですよね。
0:58:51	それを表全部網羅してピックアップってできる。いや、
0:58:57	多分、全部見てないんで何とも言えないんですけど多分パターン化をで きると思いますけど、やっぱり最終的には県庁で
0:59:07	きちんと説明をしたいところであります。一応説明した上で、財政パン トリー化すると、こういう成績だったらこういうものがあって、大体そ のったら、こういう考え。
0:59:19	ただ、物があってっていう、資料になるんだと思う。
0:59:24	やっぱりそれをやるのに、もう一つ心配してるのは、時間的に間に合い ますかって話があって、要は亜流さーんが
0:59:37	心配されてる話も合わせてその1個1個やっていって積み上げて、包括 的にこういう話ですってフローのところ落到しますってやり方だと結 構時間が余裕があればいいんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:49	時間的に余裕はありますかねという話があったから上、上から決めて、そこをきちっとほそ、それプラス補足するっていうふうな形の方が時間的には早くないですかっていうことを、
1:00:02	申し上げてちょっとそこは、今日の話では多分議論が尽きないと思うので、ちょっと常陽側で引き取って、やり方として検討していただいませんかね。あくまでも、今もおっしゃってる
1:00:16	仰ってる通り、原則論として、3パターンまたは4パターンを、原則という形でやるのであれば、火災区画火災区域と、火災防護対象機器と、
1:00:28	それとこの三つの原則をどういうふうに適用するのかというのが全部セットになって説明されないといけないということだけは共通理解として、持っておきたいんですけどそれでよろしいですかね。
1:00:43	はい。
1:00:44	庄司手島ちょっと検討させてください。ただ趣旨は理解しましたので、ちょっと
1:00:54	そういう整理の仕方がいいのかちょっと変えて、そして、刺さってもらいます。これまで検討してきたことが悪いというわけではなくて、これまで検討してきた中身を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:06	施設全体として、1ヶ所1ヶ所に対してどのように、きちっと合理的に説明できるかというところがやっぱり大きな問題なんで、
1:01:16	それは代表性という議論というよりも、そういう何ていうか全体をどのように網羅して、原則として、どういう説明するのか、例外のところがあるんであれば例外のところは1ヶ所1ヶ所説明するのか。
1:01:30	それを感知消火と影響軽減それぞれについて、
1:01:33	セットになってる部分もありますけれども、きちっと整理できるかというところが多分、
1:01:38	それが統一的に説明できるかというところは多分上よその8条関係の一番の大きなポイントになると思いますんで、現地見た限りでもおんなじ。
1:01:50	考えを持ってますんで、それにそうだというコメントだけとりあえずさせてください。
1:01:57	はい。
1:02:07	いや、すいません、今ね僕もずっとこう申請者からどういうふうに考えるかなあといいながら、マーティングで今しゃべって答えても何でもなくて、単なる、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:18	何か議論がないと議論してないんですけど。
1:02:21	いや、今課題だけ考えてるとね、原子炉の停止とかね、明示的に書いてないけど当たり前で逆に閉じ込めだって考えて、それを守れって言うてるじゃないですか。
1:02:32	なんで、
1:02:33	考えると、
1:02:34	基本設計だからなんだよなって思うんだよね。設計だからって考えるのは、やっぱりそのDBのファン一定で計基準事項を、居る設計として守るってのは基本的なコンセプト、思っていますって。
1:02:50	設計基準事故は会員故障を仮定してるわけであって、原因なんだって通ってないわけです。もう農業であって、
1:03:00	それが例えば火災が原因でね、
1:03:03	隊員保障を大きなとしても、当然その設計基準事故は、設計基準事項として収束しなきゃいかんと思うんです。
1:03:10	ただそこで押さえるのは外すべきだと思うんです。
1:03:13	何か笠井大北に実は田井工場とかはなくて、35条になっちゃうんでっていうと、こういった駄目で、設計が駄目で、そうならないように、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:22	対策取れってというのは、例えば大きいんじゃないのかなとは思うわけですよ。多分実用炉ってそういう発想なんでね。
1:03:28	多分火災が起きて、いかなる火災が起きても1系統生きてるから、必ず設計基準事故としては、設計の範囲で収束可能だって、
1:03:37	だけど、ここで複製の機器が代替措置になるとすると、それは設計基準事項にはおさまってないんじゃないのってこう思うわけですよ。単一故障のコンセプトから外れちゃうんじゃないかなって。
1:03:51	思ってたさっきの上流側でね、何を守るコンセプトっていう、例えば、ちょっとね、試験炉の火災基準って点で、試験研究用等原子炉施設はっていう主語になってるけど実用炉は、設計基準事故対処施設はってなったら、
1:04:05	あくまで設計基準にこたえた施設を守るっていうのは思うんです。今、
1:04:10	同じもんだと思うと、設計基準事故で期待するようなものは、基本守るんだっていう考え方でいくとね。
1:04:19	及川じゃないって、フェイルセーフとか代替ってのはいいのかもしれないけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:25	ただ、あまりそれやっちゃうとうん。多分ね、設計基準の設備をはまっ てないことにならないですかっていうのはねあってです。多分ね、冒頭 でどこまで盛るのっていう議論は、
1:04:35	多分設計基準事故セット案じゃないなあと思うんですね、激甚ジコウデ ルタ行く所の許容範囲と。
1:04:42	セットなんで、うん、1系統、1セット、
1:04:45	言いんま、言ってることはない。みんな多分言葉が違う。全部一緒だっ たら非常にそのときに、一番
1:04:54	火災防護審査基準上で実用炉の中で、その影響、発生防止、感知消火影 響軽減というふうになってますけれども、深層防護として一番重要に なってくるのは影響軽減となる。
1:05:07	ですよ。だから、だからこそ影響軽減なんすよねそれが、フェイルセイ フだとか、代替機能だとかいう中で、きちっと、
1:05:16	何だっけ、工程指令を停止を達成して維持するための基金に対してどれ だけ影響軽減がなさフェイルセーフ機能でなされているかと。
1:05:27	いう説明がなされてないと、多分そこは皆、
1:05:30	皆さんとして私も含めてですけども、納得いかないんだろうなあと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:35	だから一番何ていうんだろう。土肥原則を幾つかつくるという方法を 今、常陽としては選択してるような感じなんで、そうであれば、
1:05:46	私がイメージする、今までの常用側の説明からして、イメージするの は、要は火災区画と火災区域の話があって、それに紐づく幅、
1:05:57	火災防護対象機器があって、それに対して、原則をどのように適用して そのための、補足説明資料を注ぐ説明をどうやってその元の目的に沿っ て、説明できるかと。
1:06:10	いうところの、今作ってる表をもっときちっと、コンセプトを明確にブ ラッシュアップし、
1:06:17	するのがやっぱり先なんじゃないのかなった。
1:06:21	その時、コンセプトを明確にして言ったときのコンセプトがはっきりし てないと、やっぱりこっちとしても見きれないんでというのが、だから 今河田さん言ってることの、
1:06:31	話をいろいろ言葉を変えていってるだけなんでそのやり方については
1:06:37	今、常用ができそうなパターンとしてはそれかな、それ以外のパターン でもいいんですけども、結局、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:45	話として、源今求めてるところは、今、今、今日申し上げてるところとあんまり変わらないので、
1:06:54	あとは表現の仕方というか整理の仕方、
1:06:58	多分ね、最初の基準事項対処施設の方でコンセプトが仮になかったとするとどうということが起きるかっていうと、大体ATFだからやってますと思いますだからいいでしょって話。
1:07:10	駄目になっちゃうのね。例えば、停止系は全部ちょん切れたって、いやいや入るからいいでしょとか設計と違う形ですよ。或いは、やや電磁ポンプなんか全部止まっちゃって自然冷却いえるからいいでしょう。これ設計と違って、これ結果止まってる。
1:07:26	いう話があって、これは結果確かに0ですよ。結果ね、冷えるし、都丸氏と事故発生です。いいじゃんっていうことになるんですけど、設計コンセプトはしますよね。
1:07:36	そうすると、どこまで代替とね、フェイルセーフを許容できるかっていうのは、本当は限度があるんじゃないのって思うわけですよ。
1:07:45	設定基準っていうものを守ろうとすると、やっぱ1系統はね、何かしなきゃいけないってやっぱ系統分離の考え方になってくるかもしれない

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	し、いや、もう普通やらないと、今みたいなんでも大体フェイルセーフに0になっちゃって、
1:07:58	いや止まるからいいでしょ。いやいえるからいいでしょって言って、設計基準と反する。
1:08:04	終わり方になっちゃうんじゃないのかなって思ってたら枠、最初にその枠を決めるっていうのは、やっぱり設計をするっていう意味からは必要なんじゃないかなと思う。
1:08:14	わけだから結局必要な予算、工事部どうすんのっていうのはそこなんじゃないのかなって。そうですね。やっぱりコンセプトとしてはやってたのかもしれないけど、設計基準の話、どっかと事項っていうところが最終じゃないですけど、
1:08:29	なるんで、稼働率を考えてる上で我々として今活動の中で、こういう事象があって、その次さんの場合はこういう機能をつけてるんだっていうことが、
1:08:39	それに対してどう守っていくんだっていうのは、多分今の話と皆、共通の理解がやってやすいのかなと。一方今やってるのって、
1:08:49	とりあえず、とりあえずといいますか12条の安全施設をプラス1から3全部選んだ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:57	予定した上でそれに対して、
1:08:59	云々ってありますが主選別してきてるんで結果として、今の加藤でこの中で期待してる寺中加古それでは①の対策に振り分けてるので、
1:09:11	多分結論はそうそう大きな差はない。
1:09:15	何を、何が重要で、どう守っていくんですかってのはちょっと今
1:09:23	そういう、
1:09:24	ちょっといろいろ、多分、隔離弁で今、
1:09:27	2週間、
1:09:29	34年基準化されてるんだけど、両方とも、
1:09:34	両方とも受けてしまいますから、実はそれだけで、どっちか一方をちゃんと受けなきゃいけない、マークは後で示さあるかもしれないけど、こちらが系統分離されてしまわなきゃいけない。
1:09:46	という話が。いや、そういう思い方はね、あると思うんです。両方やれって言ったら、両方なんですけど、無理だから、例えば片方はなんかね、ラッピングするとかわかんないですけど何とかして守るとか、片方だけは何年か何年かしちゃうとか、例えばそういうやり方だってあるわけ。
1:10:02	だと思っんですよね。やれというわけではないんですけど、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:05	ただ、そこは多分、設計のコンセプトなんじゃないのかなあとって去年の表も拝見させてもらって、補助冷却系のポンプだって、あれ例えば、
1:10:16	定修に使うんですけど、でも設計基準事故とか通常状態考えると、或いは冷却使う可能性があるんですね。だって、畑ドレンしてた時はあれ、補助冷却器を使ってやるっていうことになってるはずだから、あれは本来許せ
1:10:31	でしょ。
1:10:32	違うんです。
1:10:33	補助冷却系。
1:10:36	普通、研究して指示正式本来公開するために使うんじゃない。
1:10:42	だけど片方点検でドレンしてないですかね。それしかないんじゃない全然、でもその分からないよね。それ全部、だから、
1:10:53	それーそれ資金面、人数のほかに、市、
1:11:00	補助欠陥、
1:11:02	根深いパターン。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:04	メンテナンス。うん空気雰囲気上でも使うんですよね。メンテナンスや、
1:11:13	いやこれ使う使わないからなんですけど、結局、
1:11:16	いや、期待はしないですね、バック、うん、見越して空気にしたら、鵜田吉井なんていないんだ。
1:11:23	いや、それもコンセプトかもしれない。いや、こんなもんいらなです。いや、アットマークを維持するときに、提携でもいいけど設計として、補助冷却系なんて何も要らないんだっていうか、
1:11:36	それは範疇だけに限り八条じゃなくて、今の運転の話と違って、あれでしょ、普通はというのを前提にすればいいです。
1:11:51	でしょ。本職聞こえない。
1:11:54	もう片野さん言ってるのがそのあとの事例で、限ったらどうすんですかっていうそうです。
1:11:59	だから補充についてあってもなくてもどうでも設備なんですって言うるかどうか。
1:12:05	工場名がいらなくなるまで指揮を取りしますけど、
1:12:09	ああ、なるほど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:11	基本的にはページ、提出してから、一定期間ずっと死刑いっぱいあって、死刑を造園するってなるともう補助金も含めて、
1:12:22	除熱の観点ではいらないうつうに、
1:12:25	違うぐらいにしないつうのは当然ないし、15時30分ありますよ、粗相です。
1:12:36	そうです。いや、
1:12:40	今の設計の話で53時間、設計の範囲でね、いるからつけてたんじゃないのつうことなんだけど、単なる循環ため息使ってるか、これはどうです。
1:12:51	連絡には使わないけど、協定書の使い方では使う。いや全然今ここで補助の議論したいんじゃなくてああいうふうにするの言わないのつうことだと思っうんですね、普通の状態で使うのとかね、普通の形して使うのとか。
1:13:07	普通は設計基準事故収束の1課のとかつうことで里本当はいらないうつうのはあるはずで、そうすると後のコンセプトって決まるんじやないかなと思っっている者だけで1例として50例を一旦だけどなんか要らないみたいなこと書いてあるから、なんでね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:22	そうなんだよって思うのは、コンセプトが共有されてないからですね、我々いると思ってるのに、皆さんいらないうから、何でっていう。
1:13:30	それをいらないとか、
1:13:32	その範疇で書いた記憶がある。
1:13:35	本食う。
1:13:36	恩田りとしては、以前、
1:13:38	いやでね、バウンダリの議論をしてるんじゃないで、冷却機能としてあれ、機能としては考えないといけない。それは我々言うと思ってたから、違和感を感じるんですよ。あれだって点検のときに使うって説明受けてたから。
1:13:51	結局、同じようなことだと、そうなるのはね動力ケーブルで、結局何かしなきゃいけないんじゃないですかとか我々からこういうふうな指令が出ちゃう。
1:14:01	けど、皆さん設計コンペじゃないんだよっていうんだったらそうじゃないってことだと思うんですねやっぱり上の議論だと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:10	やっぱりそれを共有しないままね、個別のやつをいずれ充てても、今みたいなのがたくさん出てくるだけで、うまくいかないんじゃないんですかっていうのは多分、或いはさっき言った。
1:14:23	個別の今の、
1:14:26	コンペ、
1:14:27	これは小高五島さんの評価って見てますかって聞かないと言ってる。
1:14:35	わかったことでしょうか読んでる。
1:14:37	あらゆるそういうこれがないといけないと言ってるんじゃない。
1:14:42	それで疑問があったら、ぜひ聞いていきますけど、これ読んだ結果ね、やっぱりこのプロセス戻るわけ。
1:14:48	とりあえずやっぱこれじゃいかんだろうと。
1:14:53	あの、
1:14:54	恩田さんの説明をね、
1:14:56	無理に否定する。
1:14:58	読んだ結果は、ちょっとこれはこの表じゃいかん。
1:15:03	今まで説明いただいているものと、それから、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:08	今出てきている資料等を組み合わせると、やっぱりちょっと今のそのコンセプト、
1:15:16	明確でないんで、やっぱり疑問がいっぱい出てくるっていうのが、
1:15:22	あともう一つ言うと 8 関係の話でいうと、
1:15:27	火災区間と火災区域を、いろいろ分離してやるときに、
1:15:33	前から話してるけど、名取名取武笠前に、私が来る前に議論してた部分 ナトリウム火災との関係で、ここでアドリブ関係する区画なのか関係しない区画なのかを、
1:15:46	ちゃんと整理して出してくださいよ。でないと、要は、とんちんかな議論をする可能性があって、
1:15:53	要は消化の仕方について、
1:15:56	フレックス数でしかできないところなんでここで、
1:16:02	もっと水使わないから使わないと消火器使わないよっていう話になって も仕方ないんで、その区画ごとに、
1:16:10	制限事項があるかと思う。
1:16:12	一方で、一番最初にお話したと思うんだけども外れるかはい。炉の昔の部分については、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:20	管制活動基本的には運転中は入れてやっていますよって、その他に課題が 点検中で発生したとしても、
1:16:31	例えば、すいません。
1:16:33	考えますというコンセプトであれば、
1:16:35	それは将来の一つの方法としてもあり得るわけだから、そういうのも含 めて、
1:16:40	赤井区画ごとに
1:16:42	やるんですけども、ゲームが関係するか関係しないかっていうのは、常 陽も一つの大きなポイントなので、
1:16:48	笠井から 8、これからの資料について例えばセルでナトリウム関係のと ころを色をつけるとか、いうふうにしてちょっと分けてください。
1:17:00	木元平塚さんじゃなくて申し訳ないけど、今、
1:17:04	こういう色分けとかして、ちょっと、
1:17:07	もうこれは、これあくまでも部屋の一つ。
1:17:11	それを表として出していただいたときに、この区画と、その図面との関 係が整合とれてないよね。
1:17:19	表で見る場合と図面ずっと合わせてチェックする場からは、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:23	そこはすいません。
1:17:25	そこちょっと読みます。
1:17:34	皆さん、9月もその代表例でもいろいろ言ってるわけですけど、うん、宗刀禰代表願いなんですよね。
1:17:46	そういう意味で、見えないものを地道にとりあえず言うしかなくて、湯原、公文にとりあえず、
1:17:54	普及を書く答え。
1:17:57	今、中では、9月末、我々が考えたのは火災防護対象機器。
1:18:06	あと、区域区画と、あと消火通関と、影響軽減対策っていうのは、カクウ区域ごとに網羅的に出した上でそれは、ここ、
1:18:17	あとは仙台とかねらって類型化するとかこういうもの。
1:18:21	例外はコマイ
1:18:24	しょうか。
1:18:26	その上で、最後影響評価だとか、
1:18:30	代表的なところを、
1:18:33	一泊して、その結果、
1:18:35	結果の影響評価の結果だけで代表的なところを示させていただき

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:40	いう流れでちょっと考えています。勉強ちょっといろいろコメントいただきますので、この限りでは、9月の
1:18:50	時期と、
1:18:53	どういったの。
1:19:06	池加来が立てるわけですね。高桑。わかりました。だからこれは代表とかではなくて、オーダーしてますよ。フレーズで、はい。で、機器も防護対象機器は網羅してますよ、設計工程と先行網羅してますよ。
1:19:21	そこまではいいとして、次ですよ、だって、そうするとその機器ね。
1:19:26	どうやって守るのがいるんじゃないんですかって話で、今の発言と勘違いを受けます消火設備を置きますわ。
1:19:34	パンフレットには応力がないんですね、10 数基、
1:19:38	結局、こちらの整理表で示した、はい。組み合わせっていう形で、
1:19:43	行く。
1:19:45	そうすると、機器は、なぜこの守り方で良いのですかっていう議論が先に来るはずであって、それを抜きにして、多分ね感知紹介継続の話をして、
1:19:58	多分網羅したものは言えなくなってしまう。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:02	のではないか。
1:20:03	我々の心配事項を取ってっていう。
1:20:09	あれと、これは、
1:20:17	しっかりすると。
1:20:18	日まで選んだとして、結局守り方が、今、
1:20:23	玉守り方の話でいくと。
1:20:26	要は2点、兄ちゃんを1人と、2.2と2.、感知消火と。
1:20:32	仕方をどうしますかって話でフルスペックでやりますんではなCはそこ まで議論にならないけれども、それ以外の下、フェイルセーフ設計代替 手段、
1:20:43	火災の影響なし不燃材料でとにかく覆ってます火災の影響なしでそうい った話の
1:20:52	区別をきちっとでき、できて、
1:20:56	その表を入れたとしても、結局元のフローチャートのところにそれが反 映されてないと議論できないですよっていうことですよね。片野さ ん。はい。
1:21:07	あそこまで見通して作業できますかって話。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:10	そうしないと、結局、今の難燃ケーブルだってどこまで難燃化すればいいのかが、議論は決着してないですね対象が決まないと、いるんだっ たら何年かして欲しいし、フェイルセーフとかでは多分駄目で、
1:21:22	締結しているんだったら、だけど、
1:21:25	いらないって言ったら、もちろんそのフェイルセイフで良いわっていう 議論があって、
1:21:31	やっぱそこは、
1:21:33	綺麗にはかれないと、難燃ケーブルがいるのか要らないかがよくわから ない。
1:21:37	だから、あれじゃない火災防護審査基準的な話をすると、2.2 と 2.3 は、 感知消火等の影響軽減と影響軽減の話としての難燃ケーブルをどこまで 見るって話であれば片野さん言う通り言ってんですけど、
1:21:52	ぼし、火災防護審査基準上はケーブルはとにかく、
1:21:56	難燃ケーブル使ってるっていうふうに書いてあるので、それだから原則 論として、別途切り離して難燃ケーブルところだけであれば、はい。M Iケーブルの話も含めて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:07	議論できるかもしれないので、どっちかっていうと、それもそうなんですけども、ただ、ケーブルそのものと、2.3 で影響軽減の中に系統分離の話があるんで、
1:22:19	そんな時にケーブルの話が必ず出てくるから、それを一定程度だからみんな独立して対策とってくださいと言っておき、言っているんだけども、
1:22:30	実はその随所に、関係するところがあってその関係するところを行って見通しをつけた上で、
1:22:38	説明しないと、結構しんどいんですよね。だから、だから今、
1:22:44	基本設計方針の中で、設問 2 の領域に入ってるところ結構話しなければいけないのはそれが理由なんですよ。
1:22:56	だからそこ、そこまでちゃんと見通して、統一的に説明できますか。
1:23:02	ていうところ頑張りますとしか多分おっしゃれないんでしょうけれども、
1:23:09	それを

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:11	今、城依田側でお話され、聞いてらっしゃる皆さんも含めて、そこは皆さんで知恵を合わせて、問題さんだけじゃなくみんなで知恵を合わせてきちっと
1:23:23	やらないと、結構この作業大変ですよ、我々が見る側としては、
1:23:28	そういったところで、統一的に、
1:23:31	説明出て矛盾ないですよねところを見なきゃいけないので、
1:23:36	そのうまく整合をとらなきゃいけないとそこにはころびが1ヶ所でも発生すると、また元の話にざっと戻っていきますよということを認識していただいた上で作業してくださいねと。
1:23:50	ということなんですけど。
1:23:53	すいませんタカマツですけども、せめて少し、我々の方で検討させてください。
1:23:59	先ほど近藤岩崎成立性の話で、
1:24:03	終わらさしていただいたのは、
1:24:05	今出してるフロー図、それからその後ろの表が、
1:24:09	本当我々の説明では、
1:24:12	十分ですっていうところの前提から入っていて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:17	それに沿っていくと、価格っていうのはこうなって、それぞれの対策っていうのはこうなってっていうご説明になってます。今日有賀さんから も齊藤市長からも、
1:24:29	ちょっとまだここが甘いよねっていう、角の方ずっといただいたところ もあるので、ここが甘いとする、要は最終的な仕上げっていうところ には当然、
1:24:40	いかないので、ちょっとどういう形にできるかっていうところは、
1:24:45	一度ちょっとゲームを出してください。すみません。以上です。
1:24:59	課題のところはいろいろ議論は、
1:25:05	共通理解を得るためにはこういう、
1:25:07	こう進めて、ものが出て議論してっていうふうになっちゃうのかもしれ ません。やっぱ決意もやっぱそうだったんで、
1:25:15	我々がポンと出て始まるっていうのはこうはいかないだろうなっていう。
1:25:20	あと、ちょっとこれ僕の印象論ですけど、おそらく女川参考してるのは わかるんですけど多分ね、今の火災審査ってこんな場の時は厳しいです よ。
1:25:28	あん時のコンセプトだと、多分今、パッとと思います。おそらく、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:32	何で馬鹿って言うとかんないからですよ。旭からです。
1:25:35	値って言ってるのは、例えばその感知器要らないっていう議論を一つと ったって、多分昔0になってたものでも、今の観点から見るとおそらく 足らんって言われてるのが、PWRの審査だと思ってるんです。
1:25:48	多分ね。
1:25:49	同じにやっちゃうと、今みたいところでやっぱり説明が足らんって うふうになっちゃうんじゃないのかなっていうのはね、最近の審査見て 印象です。
1:25:59	ちょっと私もやっていただいて、
1:26:01	もともと何かフェイルセーフのところだってあるところは感じていない っていう話とかもあったと思うんですけど今、どういう流れないって うのは、
1:26:13	燃えないものが燃えないからとか燃えても全然平気だからいらないって 言ってるのも多分それを結果そうかもしれないですけど、そのための理 屈の整理は、今もっとこう精緻になってるっていう。
1:26:25	理解ですか多分
1:26:26	大井とか仙田とかもそんな感じですよ。申し訳ないですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:31	前の守屋室長と私が室長の違いだと思うんですけど、私は実用労については特に原則ローンと例外をきちっと分けて、
1:26:43	原則で行くんであればいいですけど0がいいのところについては1個1個全部家を潰すっていうのは私のコンセプトなんです。そうしないと、
1:26:53	要は何でかっていうと、要は審査する側と審査される側の関係であれば、云々って話あるかもしれませんが、規制庁原子力規制委員会。
1:27:04	コンセプトとしては国民に対して説明ができるで我々が審査した時に、その例が元例外の部分について、きちっと
1:27:15	こういう理屈だから、例外としても問題ないんですということを明らかに、の目に見える形にしていけないといけないっていうのがあって、特徴みたいな話は別ですけれどもそうでないところについては基本的には
1:27:31	外側の人達に合理的に判断できる人たちに対してはそういう説明がやっぱりできる、できるようにしなければいけない。それが今、PWRでやってる話で、9月1日の審査会合ところとかでも、
1:27:45	音声聞いてもらえばわかるんですけども綿強い地震は、結構、
1:27:49	理屈の部分については、私なりには甘いつもりなんですけれども、聞ける皆さんからすると結構きついんだと思うんで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:59	それを含めて、女川の時に、新潟、BWRの小河の時にそうだったからとか、東海第2の時によかったからでいいですよって話については、
1:28:10	少なくとも綿Cの目の前ではもうちょっと、本来の目的に対してどのようにOKなんか。
1:28:18	燃えても問題ないということはどういうことなんですかっていうのはもう、この前の燃料洗浄室とか缶詰のとき議論とおんなじようなですね、レベルでやっぱり、
1:28:28	説明してだから常陽としては実用に近い形で、試験炉だけれども実用炉に一定近い形でやっぱり確認しましたと。
1:28:38	いうふうにやっぱり説明する責務があると思ってますから、
1:28:42	そこだけはすいません、全体のコンセプトとして知っていただければと思います。
1:28:52	難しいところ。
1:28:54	タカマツ承知しました。ありがとうございます。
1:29:01	ちょっとそれよく考えて、
1:29:03	なるべく早く、
1:29:05	検討結果、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:06	あと溶かさ室の山下さんと高橋さんが多分、ウェブで聞いていただいていると思うんですけども、今までの話を聞いた上で、
1:29:15	私が話してなかったことで、指摘することがあればすみません、お2人いかがですかね。
1:29:28	山下さんいかがですか。
1:29:31	葛西山下ですけど。
1:29:34	先日現場を見せ、見せていただいてありがとうございました。ちょっと指摘とかではないんですが、
1:29:40	一番心配だなと思ったのはやっぱりケーブル室、
1:29:45	あとおそのケーブル室から、
1:29:48	他ケーブルが立ち上がって、中央制御室のほうに向かうところ、
1:29:53	ですね中央制御室の床下ってということになるのかもしれないんですけど、
1:29:57	その空間についてもちょっと心配だなっていうのは思いました。
1:30:04	あとこれも感想なんですけど、
1:30:07	譲与屋内消火栓がつい、ついてないつけられないので、
1:30:13	基本的に消火器に頼ることにはなるんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:16	この車車載意識、
1:30:18	の大型消火器。
1:30:21	これ適正に設置はされてルーようには見えたんですけど、
1:30:26	やっぱりその段差なんかがあると。
1:30:29	持ち運びが厳しいので、せっかく設置しているのに、
1:30:33	有効に使えなさそうだなっていう。
1:30:36	ふうに感じる場所も何か紹介ありましたので、
1:30:40	ちょっとその辺りも考慮されるといいのかなっていう感想がありました。
1:30:45	はい。私からは以上です。ありがとうございます。高橋さん何かありますか。
1:30:52	赤瀬技師の高橋です前日はどうもありがとうございました。私の方から 炉規法とか火災防護5に関してはもうこれ以上は特にないかと思います。 ただ一般的な火災対策として、
1:31:06	湯格納容器の床上の部分に消火器が1本だけ設置されておりまして、た だその部分高さのあるスペース、高い部分にも作業スペースがあって、
1:31:19	その高い部分で火災あった時もやっぱり

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:23	何だ、今設置されてる消火器がその床面、日本だけだったので、そこま で、
1:31:28	取りに行ったりなんだりしなきゃいけないのかなとなった時にちょっと 時間がかかるのではないかということでちょっとコメントはさせていた だきましてちょっと高い箇所では何かあったときのための、
1:31:40	消火器の設置も検討もちょっとしていただいた方がいいんじゃないかな ということでコメントさせていただきました。以上です。
1:31:47	はい。ありがとうございます。今の話、小部通の話で、実際の設工認の ところで、
1:31:55	反映させていく話あとケーブル室の話個別に議論って話で心配の観点を また言っていただきましたけれども、城J Aの皆さんから何か今のお話 で、
1:32:08	拝承しましたかそれともコメントで、とりあえずここ考えてますみたい な話があれば、
1:32:15	お願いしたいんですが。なければ、とりあえずコメントとして聞いてい ただければと思うんですが、よろしいですか。はい。
1:32:25	葛西数からのコメントは以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:29	ありがとうございました。
1:32:36	火災はこのぐらいでちょっとそこに 20 分ぐらいではありますけど、まず室長ありがとうございました。皆様どうもありがとうございました。引き続き、方についてはですね、J A をご検討いただいて、
1:32:48	今月どうしていくかっていうのもまた含めているのかな。
1:32:54	一旦葛西部分ここで終了させていただいて残ってるのは、耐震の話もあるんで、ちょっとここも聞くというところですかね。
1:33:02	はい。失礼します。ありがとうございました。
1:33:07	えーっとですね、終わったんでしょう会合とかね、今後の進め方とすればもう少し事務的な話もありますねさせていただくとして、まずはあれですか、地盤地震体が、
1:33:20	耐震の代表性の議論をした方がいいですかね。いいですよ。はい。
1:33:29	ありがとうございます。原子力高野田原です。耐震評価。はい。耐震評価の設計成立性というか代表性も含めて、
1:33:39	説明いたします資料 N o J は 160 の、この位置になります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:45	この資料は建物機械関係についての耐震評価の設計生成オスメスタ名の資料でありまして、まず、建物の方につきましては（1）から（3）まで提示。
1:33:59	したいと考えておりまして看護師としては地震観測シミュレーションによる、
1:34:04	応答解析モデル妥当性確認、先日も説明してございましたものです。2、2番目としましては地震を、そのモデルに基づいた解析結果、
1:34:16	になります。で、評価結果としましては、建物全体の耐震性を示すための最大せん断ひずみ、
1:34:25	基礎の部分を説明するための接地圧の評価を示したいと考えております。
1:34:30	三つ目は応答解析結果を用いて機器配管系の解析、
1:34:38	石をスルー設計を受けてスペースくるFRSこれを提示して、その後に続きます機器配管系の評価に使うスペクトルを、
1:34:51	示すという形で、建物関係は1から3番。
1:34:55	考えております。機器配管系につきましてはSクラス施設全体に対して、検討フローをちょっと使う。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:03	作りましてその検討フローに基づいた表出をせ、選定し、
1:35:08	その代表能勢耐震性を経営すると、それからB Cクラスについては波及的影響を及ぼす機器。
1:35:15	それから動的機能、
1:35:17	料亭キー機能の機能維持、あと機器の機能維持が求められる機器についても、
1:35:24	同様に検討フローをつくりましてに基づいて代表を選んで表、その体制を示すと。
1:35:32	いうものとしております。フロー図の方はですね、3ページ目から、
1:35:38	つけております。
1:35:40	3ページ目には、建物の方のところをちょっと作ってございまして、建物としましては、応答解析を行いまして補強の要否、
1:35:51	を見ます。もしうよ、必要になった場合、つきましては、
1:35:57	補強してもその地震動不解析に影響しない。
1:36:01	制度設計が成立することを説明する必要があるかなと思ひましてこのよ うな形をしています。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:08	4 ページ目に行きまして、この機器配管系の代表選定検討フローになりまして、
1:36:16	これはSクラスそれから波及的影響を行うBCクラス共通のもので、
1:36:22	フローを作っております。まず、評価しまして、耐震補強の可否、必要かどうかというのを判断をして、
1:36:31	だと耐震補強が可能であれば、補強の
1:36:37	半身はあ補強が、
1:36:42	耐震補強の可否を判断した後に最新補強が必要かどうか。
1:36:48	必要になった場合は耐震補強の影響はどうかと、と3段階のルール説明、やっていきまして、
1:36:55	代表を選ぶというような形です。
1:36:58	それ米印ちょっと一つつけてますけども、耐震補強の要否ですけどもここで
1:37:05	1 になった場合でも耐震補強に対する影響はどうかという、そういう半判定を加えております。
1:37:14	5 ページ目いきまして今度は動的機能を、動的機器の起動時評価の代表選定のことを示しておりまして、基本的な流れは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:24	同様なんですけども、動的に対しては、耐震の対策、補強というよりは、その物を交換しなきゃいけないとか、或いは、例えば知久形を別のものに変えるなどの改造、
1:37:40	或いは補強するとそういうそういったものの内容になるのでそのプロの判定のところは耐震対策の可否。
1:37:47	そういった形で示しておりまして耐震対策。
1:37:55	うん。
1:37:56	その要否、それから影響というような形で、フロー疑って選別していくというような形にしております。次のページ、6ページ目からはですね、まず、Sクラス機器。
1:38:10	全体に対して、選定の判定を行った結果を整理したものであります。
1:38:16	左からクラス別施設の要件、
1:38:21	主要設備、補助設備、
1:38:24	といったものを書いて、右側の方いきまして耐震補強の先ほどのフローの3段階のところでの結果を示しておりまして、補強の可否、補強の要否の美浦見通し。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:35	11の頭に影響の有無というような形でまとめております。ちょっと細かいところはちょっと、
1:38:42	省略したいなと思うんですけども次、10ページ、10ページ目いきまして、1ページ目からは同様に、B、DCクラス数全体に対して波及的影響の対象機器となっているものについて、
1:38:57	その3段階の判定を行って代表性で行っております。
1:39:02	最後に、13ページに動的な議の選定結果の整理表を示しております、
1:39:10	その結果を資料の2ページ目に、
1:39:15	代表をどうしたかっていうのをまとめております。
1:39:19	ここで、1ポツ2ポツ3ポツ4本と書いてある1ポツはSクラス機器についてですけれども、(1)から(7)番目までやっておりまして、
1:39:31	これは原子炉容器の本体、それから外側のリークジャケットには、ここには遮へいコンクリート内でアクセスできない。
1:39:41	配管系の配管配管ですね。
1:39:44	それから(3)は使用済み燃料貯蔵設備としてラックと水冷却いけい。
1:39:49	を選んでおります。プールになりますんでちょっと東京対応とかそういうのは、できないという判断で入れております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:58	米印ですけど水冷却器意見につきましては建物の地震応答解析結果に基づいてプール構造全体としての変形変形性能を評価して、
1:40:10	最大剪断水ひずみ、
1:40:14	緊張超えないという形で評価を、評価結果を示したいと考えております。
1:40:19	(4) は炉内構造物各 4 床が炉内構造物として炉心バレル、炉心支持構造です。入れてます。ドライについても、
1:40:30	アクセスもちろんできないので、評価結果を示したいということです。 (6) につきましては集中管理交換機定期自主循環ポンプの本体リークジャケットを選んでおります。
1:40:41	これについてはもちろん補強なると工事規模が大きくてですね工程にも影響するという判断をしまして、そういう意味で選んだものであります。最後に 7 番として、格納容器になります。
1:40:55	それから、インフレ B C クラスの機械関係の波及的影響としましては、
1:41:03	社員コンプライトなあります卸配管とかでもガス系配管、それから、
1:41:08	回転プラグを選んでおります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:11	凍土動的品の機能維持としてましてはフローの結果選ばれるものはないという形でなしと。
1:41:18	いう形まして、最後に4ですけどもBDBA関係の資機材の代表選定としても加えておりまして、
1:41:25	監視部分が不可となる安全容器についても、選んでおります。
1:41:31	2ページ目の上の方にちょっとなお下書いてありますけど選定した各代表の耐震性については設計成立性が見通しが明らかに当初明らかにしたいと。
1:41:42	いうものをですねいうもので、まして詳細、
1:41:46	明らかにするためにちょっと体制技師制度を、結果を示したいと思っておりますけども、詳細計算結果の内容についてはセッション、申請段階で示すことにしたいというふうにか。
1:41:59	考えております。
1:42:00	この資料は以上ですけども、何かコメントございましたらお願いいたします。
1:42:06	はい、ありがとうございます。フローを作っていただいて、こんな判断で分けたんですよえって話ですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:17	どうでしょう。コメント等ありますれば、
1:42:20	はいじゃあ。
1:42:21	アリヨシです。
1:42:22	4 ページを見ていて、
1:42:26	第 1.2 のね。
1:42:28	機器配管系のフローなんですが、
1:42:31	まず思うのが、真ん中辺り、耐震補強の要否ってなくなって る。
1:42:38	これはなぜ要らないかという説明はしてくれるんですか。
1:42:44	長井伊奈の家耐震補強しなくていいのかという説明は、
1:42:49	えっとですね、現段階で、これまで評価している結果を踏まえて、否と してここでは甲田伊奈としております。ただ、
1:43:01	もし、ようになった場合でも、ですね、影響はどうだということは示さ ないといけない、いけないと思ひまして米印しましたように、
1:43:10	用途のあたりでも影響を示すと。
1:43:16	はい。
1:43:17	いよいよ怒鳴ったり日になったらどちらにしても補強の影響を示すと。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:23	というような形にしております。
1:43:25	1 課長。
1:43:27	<p> 交わしてみないとそれどうなるかわからないところそういう意味でこう いう形したんですけども、刀禰議論しての代表、議論した代表性でし よ。 </p>
1:43:38	<p> 代表性はこれだけやればいいというのをこうしたいわけでしょ。 </p>
1:43:42	<p> だから、もし駄目でもっていう話じゃなくて、なぜこの代表例でいいの かっていう理屈をちゃんとしなきゃいけないくて、 </p>
1:43:51	<p> そうするとまず、耐震補強が医療いらないうのは、当間理由をつ けてやっぱり説明してくれないと話進まなくて、 </p>
1:43:59	<p> やめろと言われた世良は、じゃあ全部やってくださいよなっちゃうと思 うんですね。 </p>
1:44:04	<p> というような気がしてるんです。 </p>
1:44:06	<p> だから、対同じように耐震補強の影響という観点でね、影響なしって うのもね、どういう意味。 </p>
1:44:14	<p> どういうふうにこれを説明するかってのは、何か理屈があるんじゃない かって気がするんですけどどうでしょうね。 </p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:29	そうですね。全部評価し、ししないと、要否が確実な料金判断できない ということがちょっと引っかかってまして、
1:44:39	おっしゃる意味はよく理解したんですけども、
1:44:43	今河原さん言いかけたのは、S s 1 から 5 までですでに全部評価してあ る。
1:44:52	それでもってほぼ必要がないといえるからそれは外す。
1:44:59	といった意味ですかね。
1:45:02	そうですねそうそう。強化結果で十分な裕度があって、
1:45:08	地震が多少多くなっても、よくなることはないなんていうものは非
1:45:15	してないと。
1:45:17	いう形で今示してます。
1:45:21	だけで何か自信なさそうね。
1:45:26	河原さんの口からすると、
1:45:29	何か自信がなさそうなものをわかりましたってまだ言えないからどうし ようかなってというのは、
1:45:35	あのね一番左のね、耐震補強できないからっていったところは全部大事 にしますって、これはこれでいいと思うんです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:43	それはそうだなって気はしてて、
1:45:46	あとは、いるいらないうっていったところとその影響、この項目は、これでいいのかなという気もするんですけど。
1:45:55	問題は代表から落とす理屈ですよね。
1:45:58	なんかそれがまだ見えない。
1:46:00	です今日は、私、
1:46:07	すいませんここ、自分でこういう資料作っててこういうふうにするのはちょっとおかしいかなと思うんで、例えば、
1:46:14	耐震対策の可否をやりますこれはもちろんできない場合は代表しなきゃいけないと。
1:46:20	代表として選ばなきゃやらなきゃいけない示さなきゃいけないこと。
1:46:23	次2、等やっぱり補強なった場合に影響どうかっていう、もう判定人を飛んでしまって、トントンって言い方おかしいですねって判定で、
1:46:32	この対策の影響の判定で、何。
1:46:36	ありな場合は、何らかの説明をする必要があると。
1:46:41	いうことのフローの方が何かいいような気がします。すいません。だから見直しもらっていいですよ。ですとか議論するって言って、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:54	全然、まだ時間あるからでも、あまり9月末まで時間ないけど、
1:47:02	よくわかんないけど例えば正希望とか燃料とかってのは3020で見てるから、
1:47:08	実際にここで議論しなくてもいいのかもしれないなとはちょっと思っていたりもします。
1:47:16	それを抜けるって理屈はあるかもしれないと。
1:47:19	あと坂はどうかなと思ってさっきから言ってて、ロジック盤とか外すんだっけ。
1:47:29	坂がようわからんな。
1:47:31	すっきり外していいのかどうか。
1:47:35	でも、簡単にちゃんと設計します済んじゃう話。いや、ちょっと待って、例えば何ページ。
1:47:47	もう書いてない。
1:47:48	どっかでロジックはなかった。
1:47:54	いや、例えば、すいません坂ですけど、6ページ目のですね、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:01	補助説明の方に出てくるんですけども使用成績が西洋届けになってまして、右下に電気計装設備、原子炉保護系スクラムに関するものでこれが、
1:48:12	ロジック盤とかですね本件に関する場になります。
1:48:20	これについては中央西縁数に設置される版ですので、
1:48:28	補強が、
1:48:29	可能であるというふうに考えておりますけども、二つあって、一つの構造的な耐震強度もあるんですけど、これ電気品の場合はね動的機能維持かかるんですよ。チェックでもあったと思いますけどいわゆるポンプとかモーターみたいなものだけじゃなくて電気盤なんかもですね
1:48:47	リレーとか、はい。ああいうのも含めて
1:48:52	巨だけないの、機能確認済み加速度で設定されています。
1:48:56	ので、当然知ってると思うんですけどすみません、ちょっと今余計なこと言うと、だからあれもそういう意味で動的機能も見なきゃいかんのだよなんて話。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:06	それを後ろに出てくるのか、ここのSクラスで見てるから構造だけの話をしてるんですね。そうすると後で、動的機能出てくるから、後ろにあるんだろうなど。
1:49:17	ないよ。そうですね。そういう整理じゃない。
1:49:23	伴ですけど、動的機能も含めて、
1:49:28	補強っていかですね、盤にその改造を加えることはアクセス性としては可能ですので、
1:49:37	そういう意味でフローに従うと。
1:49:40	公表しなくていいかなということで、ここではまとめてるんですけども、
1:49:47	それはちょっとまたすいませんこちらまたつまり頭持ってないから、
1:49:53	だから、
1:49:54	今日ここではイトウ多分こういう状況ではないか、コマイ、何かいい加減でこっちに来た。
1:50:00	これも違う。はい。はい。
1:50:08	多分今安倍さん、ちょっとこここれは、かなりね今、すべてが原田の地震をもって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:19	作られてるという感じでもないようなので、
1:50:23	ちょっと見なさい。
1:50:25	裏打ちが入るんだろうと思うんですけど、ちょっと私これ表を読んで多分川中ご自身もそう思われてんじゃないかと思うので、例えば11ページ、どこでもいいんですけど、
1:50:36	今、先ほど河津の会社法上の用事の見通しのようとか日は、ちょっとやめようかなみたいな形で言われてましたけれど、
1:50:45	例えば一番この表の上で、耐震補強の要否の見通し様ってなってるのがですね、左上の表断熱例えば、
1:50:54	1の後にも充填ドレン系の一部うんたらかんたらあかんだって、
1:50:59	いっぱい書いてあるんですけど、これ用って、別に何もかもすべてここに書いてある項目全部、
1:51:08	大変持たれてい言いたいつもりじゃないんだと思うんです。今日これ具ちゃんと全部書いてあるんで、この中のどれがっていうのは、多分上がるようにしないと、
1:51:18	これ読んでも人はこれ全部だよっちゃうのか、っていうのを思われても本意じゃないんで、ちょっとそこは

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:28	工夫して記載いただけないというかようなのはこれとかですね。
1:51:35	これで全部他もそうです。田井神様、比嘉、大変にですね、用紙が必要 だと言っててる部分はですね、結構あるんです。
1:51:45	ガバガバってオウムが次のページの結構厳しい、あれ、情報って、12 ペ ージなんか言うと燃料交換機種はイトウンあ等配管系ずらずらずらこれ 全部読むような、よくなるかもしれないけど、
1:52:00	ちょっとすみません。
1:52:04	イトウでイトウ以上に何か多くなってるようだったらそれもそれで多い んじゃないですか。そこはちょっと。
1:52:11	書き方を、
1:52:12	工夫していただきたいというのが、あとですね。それで今全く逆のこ とを言うんですけれど、
1:52:19	ページで言うと、
1:52:25	ですね。
1:52:29	9 ページ目で、下の方なんですけれども、量的には下から二つ目で補機 冷却設備ってあるんです。逆にですね補機冷却設備って、
1:52:40	いろんな構成物が入ってると思います。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:44	これよく釈迦に説法だからあれですけど、こういうのが1くくりで書かれると、
1:52:51	結局どこまで見ているいらんっていう話をしてるのがちょっとよくわからなくて、
1:52:56	そこもちょっと工夫していただきたいなと思います。で、補機冷却系ってなぜ大事かっていうと、これも一方ですけども、写本建設とか、非常用DGの冷却とかですね。
1:53:08	いろいろ設計基準で使うような、大事な設備です。
1:53:12	ですからこれもね、こういうのも、人づくりに求められるとちょっとわけわかんないなという。
1:53:18	ちょっと工夫していただけますかこういう。
1:53:20	軽重をつけながら、
1:53:22	はい河原です。承知しましたおっしゃる通りだと思いました。はい。
1:53:36	他に何か、これは言っとかねばっていうのは、あれば。
1:53:43	じゃあ自立確認をさせていただきます。カタノですが、2ページ目。
1:53:49	上の方のなお書きって、
1:53:51	どういう意味かなと思って聞くんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:54	2 ページ目の上にね、直晃選定した各代表台帳っていうのはやっぱり代 表性を言ってるもんだと思うんですけど、耐震性については、
1:54:05	設計成立性の見通しを明らかにするものは行って、詳細が設工認段階で 示すって言ってるのはこれ、評価段階では、こういう結果言えないこ と。
1:54:19	ただ我々これいいか悪いか許可で設計成立性はどうか判断したらよいの でしょうか。ちょっと書いてる人が違うんだったら申し訳ないんですけど これ見ちゃうと、うん。設工認で示すから許可では足りませんって言っ てるように見えちゃいました。
1:54:34	ということで、
1:54:35	それは本意ではない。違いますか。
1:54:41	えっとですね正直に言いなところ言いますと、非常に
1:54:48	正直いいですよ。それでいいです。
1:54:53	中にはメーカーに発注してる、この代表機器の中でメーカーに発注して おるものもありまして、
1:55:03	まだ F R S 決まっ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:05	たところの段階ですので内作で評価をするんですけども、その結果をお示しする。
1:55:12	する内容についてはもちろんこれで成立示すという、
1:55:16	評価結果を示すつもりなんですけど、後で詳細せせ購入はそのメーカーの方できちんと評価アメリカの方での評価結果を示すようなものになってくるので、
1:55:29	ちょっと少し違いが出てくる可能性もあるのかなという意味も含めてこういった方をして見たものです。
1:55:37	しまえば出る。
1:55:39	あれ今のよくわからなかったんですけど、
1:55:42	今もその同じメーカーに発注してるんでしょ。
1:55:47	評価は。
1:55:48	設備の、
1:55:50	それは今の段階と設工認の段階で答えが変わってくるかもしれないと言ってますか。
1:55:57	うん。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:59	細かいその値とかも少し変わってくる可能性もあるのかなというふうに 思ってますっていうのは、家メーカーに発注してるんですけど表、メー カーから出てくる計算結果ってのももっと先になってしまうと。
1:56:12	スピード的にですね、若菜伊佐空での
1:56:16	解析評価結果を、市示す古藤以外に
1:56:23	許可の段階では示すことは、提示することできないかなっていうところ が正直なところですよ。
1:56:30	ただ内作Dだからといってその設計整理数が全然駄目だとかそういうこ とじゃなくて、きちんと解析モデル、
1:56:38	を使って、近傍といった評価結果を示すと。
1:56:42	ということです。家契約契約はもちろんしてて、ただ出てくるのがずっと 先になるので、何冊でのその機器の評価結果を示す形にしたいなという のが正直なところですよ。
1:56:56	別に審査側からすれば成り立つだろうが外注しようが、そんなもんはど うでもよくてちゃんとした方法で評価して、までであれば別に構わない のであって詳細設計でね、削除数字が違って、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:08	いいわけですよ、こんなもの。だから兵庫段階で、ちゃんと示すってここは言い切ったらいいんじゃないんですかっていうことですね。
1:57:16	わかりましたちょっとわざわざ書かなくてもいいのかなということころだったのかもしれないですけど、熱帯で、説明してくれないんじゃないのって見えたから聞きました。
1:57:27	わかりました。はい。なお書きがちょっと取りたいと思います。まだやってる年ぐらいですね
1:57:34	だから書くべきことを書いておかなくていいと書いてない。
1:57:39	あとさらに言うと、3 ページ目の図 1.1 ですが間接支持構造物としての建物すって言って耐震補強の要否で伺いましたってということなんすけどこれ両方説明していただけるんですね。
1:57:52	補強が、
1:57:54	できようができませんが、これは説明しますよと。
1:58:01	うん、これは両方やるんです。補強しようができませんが、しかもしないと、補強が必要な場合であっても、そのあとね補強したくて、
1:58:13	例えばメンテナンス建屋のように補強工事をしようが、江川レートは変わりませんっていう説明をしてくれる。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:20	それはそういうことですね。
1:58:24	はい
1:58:25	両方使用する必要なのかなと思います補強の必要ない場合はもちろんそのまま結果を示すことになるんですけども、一部、
1:58:33	補強があった場合は影響しないですよっていうのも加えて、説明が必要かなと思います。
1:58:42	いやどうやるのかなと思って、いやできるんだと思ってないけど、これはいらないというところは全部説明します。
1:58:49	この三原じゃこれ。そうですね、今日はいらないって言ってるのは、いらないって例えば今評価をして、そもそも、許容値満足してるから必要がないっていう答えになるんであって、
1:59:00	90 満足しなきゃほう素補強の必要があるわけ。
1:59:03	だからそれ9ちいもともとね休日に対しておつりが来るぐらいすごくいろいろありますと。はい。だからもう、市内の自分ですとかっていう、例えば、そんな理屈がないと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:14	多分ねその判断は今のところとか次のページの 1.2 のところで補強の要否っていうところはねそう、多分定量的にしないと切れないと思うんですよね多分
1:59:26	余裕がありますって今河田さんおっしゃってたんで、いや例えばね、その今許容値に対して、倍ありますっていうんだったらあだったらそれ大丈夫だと。
1:59:34	倍超えちゃったらそれは評価しますってことでいいと思うんですよね。
1:59:38	例えばそういう、何何 10%とかそれ今決めの問題なので、あの中で決めればいいなと思うんですよね。それ、それを実際やってみて駄目だったら、じゃあそれは、もう 1 回やり直すといいだけの話で、
1:59:49	そこは多分ね大体大きいっていうのは、エンジニアリング的にあるんだと思うんですよ。20%から 30%は 2 倍なのかってあると思うんで、
1:59:59	多分この要否の判断はそういうのをかけてですね、許容値と比較して、ほにゃらの余裕がある、あるものは、補強の必要がないと。
2:00:12	書きにくいのはわかりますけど、でもね、決めないと、フロー分かれな いからでも頭の中で決めてるはずなんでこれ絶対決めてるからあのフロー分かれてるんだから、絶対それであるはずですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:00:24	これは書ききれてないんです。
2:00:27	だけど、補強の影響があるかないかってのもねこれもどうですかね影響は補強するけど影響がないとあってあるかもしれない。
2:00:34	理事系配管だったら、どっか1ヶ所を想定すると、鏡今でも写るとかそんな話かな。うん。
2:00:41	ですから、河田さん。
2:00:46	病院長で補強したらね、必ず補強したら影響がどういうそういう観点じゃない、違う構成が伸びる、さあ、これ何何をね、
2:00:56	補強しなかったら木内嵯峨関口に対して能力がないから意味がないでしょ。絶対差はなく決まってるんで影響するんでしょうけど。
2:01:06	どういう意図かなっていうのはね、わからない。そうか。後のほら、表には書いてあるかな。もっと最初何本当に。
2:01:18	本当だ。工事工程で一応大丈夫。
2:01:21	駄目だ。いや、これは、
2:01:23	そういう意味じゃない。そうなんですけどね。
2:01:27	うん。
2:01:28	っていうのは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:31	ちょっと規制側が考えている影響ってものと、皆さんが変わってない。
2:01:40	完全に田野院長。
2:01:47	すいません対策の影響としましては、ここ、このその機器としてはほぼ補強しても、
2:01:55	その機器の機能上問題ない範囲でももちろん対策しますので、影響ないの かなっていうふうには基本的には考えました。
2:02:05	ただやっぱり中間熱交換器とか、そういった、
2:02:09	重要機器は、やっぱり落とせるとなると簡単じゃないので、
2:02:14	もちろん手引きであり、放射性補被ばくの問題があるということで
2:02:20	私はきちんとはとらえなきゃいけないかなということで、工事書き表が大 きく、その工程の影響があるというような書き方で、
2:02:29	代表に選ぶというような判断をしております。
2:02:33	は早く確認したい。
2:02:35	そういう
2:02:39	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:43	意見が出たのは、フローで判断するのは良い、それで、スクラIIとかは波及的影響とか動的機器がどうであるかって分類するのも良いんだけど、
2:02:56	分類するときの考え方が、クリアじゃないところがあって、そこはどう判断したとかは、判断基準を明確にしてもらいたい。
2:03:06	例えばその、
2:03:07	対策の要否ですとか、営業ってのは何を言っているのかっていうのを、このフロー上明確にして、だからこう分けられるっていうのを言ってあげ、
2:03:17	ずっとよりよくなるのではないかってことですね。
2:03:25	それはね、どの時点の何を使ってっていうのもね、言って欲しいんですよ。その時点の何っていうのは、
2:03:31	F R S が出てきたときの、
2:03:35	ケース 1 から 6 + S D を使ってみたときにどうか、なのか、いやいやそこまでのものを使って、エンジニアリングジャッジなのかとか、前提条件を明確にした上で、こういう判断をしたっていうのを書いてもらわないと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:51	クリーニングにならないのではないかと。
2:03:54	はい。
2:03:59	ありがとうございます。ちょっと検討させてください。はい。
2:04:03	で、それでですね。
2:04:05	申し上げますけど、お尻があるから、できるところでこうしますっていうのはやめましょう先中田もそうですけど、そうじゃなくて、やるべきことをやろうとするところになりますって言って、そっからスケジュールを立てないと、結局手戻りが発生してしまう。
2:04:21	いやいやこの1ヶ月でできるのはこれぐらいですから、という気持ちはわかりますが、そういうそろばんは使わないようにしてください。
2:04:35	はい。承知しました。
2:04:40	はい。ちょっとね時間もあれなんで、最初の話はここまでで、一応今日のヒアリング、どうぞJ A Bもう担当の方がやっぱり違う時間、
2:04:51	いやもう、
2:04:53	それで
2:04:56	一丁し、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:57	これから説明しようと思ってた2と3という資料なんですけれど、まだ説明されてますけれどこれでちょっと、
2:05:04	米川さんに、これの9ページで言うそうですね、一番、
2:05:11	最後のページなんですけれど、これだけ今今日言わないとまずいなと思って、23ページ。
2:05:20	資料。CORAとですね-2の方の資料の最終ページの23ページどれだ
2:05:29	いかんと思ったのを、
2:05:32	はい。もう今承知していただいているところなんですけれど。
2:05:40	これー。
2:05:41	やるときに、
2:05:46	どういうふうにFRSに落とし込むときに、ばらつきとかを考えてますか、ってということで、10%拡幅の話をされてました。それを、
2:05:57	説明いただいた図なんだろうと思うんですけれど、とですね言いたいの はね、こういうことなんですけど、多分これ全然意味は伝わってないな と思ったのが、
2:06:09	根井。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:10	これ、
2:06:11	我々が言いたかったのは、ここって地盤の物性値バネー入れ、入れてますでしょ。
2:06:19	その地盤のばねの物性値のばらつき。
2:06:23	1σとってるんだと思うんです。その幅を、幅もちゃんとFRSを落とし込むときにやってますよねっていう。
2:06:32	確認だったんです。ここをちょっと、この図を見ると、多分誤解されてるなと思ったので、
2:06:38	ちょっと思ったんですけど、ちょっといかがでしょうその辺、河原さんのご理解はでしょ。
2:06:45	いや入ってますだったらいいんですけど。
2:06:50	ですね
2:06:53	ティアックですね耐震の基準のところのセイリガクの
2:06:57	6019872 その設計を床を取るスペクトルに関する説明があるんですけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:07:04	<p>そこで周期軸方向に±10%拡幅するっていうところが、赤はない。</p> <p>我々、皆大変よく知ってるんでそこがよくわかってるわかった上で言ってるんですけど、</p>
2:07:17	<p>これ地盤物性のばらつきは、これ別途見てるんですが人事的になって。</p>
2:07:22	<p>で、そこがこのマークなんか入ってますよねっていうところなんです。</p>
2:07:27	<p>これ、ちょっとね意味がよくわからないかもしれませんので、ちょっと</p> <p>浜崎宇都、JAさんが、地盤安定性野瀬冷却機能地盤滑り安定性の時に、</p>
2:07:40	<p>これ令和2年11月6日からをちょっとかなり前にするわけですけど、この時に滑り安全率をね、普通に計算すると、もう乱れだと1.5だったんですよ。</p>
2:07:51	<p>ところが自分のばらつきを入れると、1.5切っちゃったんで、今一生懸命地盤改良をやってるんです。</p>
2:07:58	<p>この斜面と同じで、これって側面地盤までを入れてるんで、側面一番まで行ったら地盤なんで、金属の塊みたいな一つのばちっとした数値じゃないんですね。</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:08:08	当然密度とかも関係しますんで、そういったものを入れると、当たり大きいから、安全が小さいから非安全だったじゃないんです。F R Sある。
2:08:19	こういう先生方にもよるので、そういったところをF R Sを入れるときに、考えてますよねっていうのをちょっと確認したかったんです。多分このぐらいは伝わってないから、
2:08:29	入ってないんだろうなと思ったんです。ちょっとそこだけ取って今日言っとかないと思ったら、
2:08:34	ちょっと言っときました。はい。
2:08:35	今多分、J A内で大変計算全部されてるって先ほどおっしゃってたんで、そこをちょっと履き違えると大変なことになるので、
2:08:46	今後大変なことなんで、ちょっと今言っておきます。はい。以上です。すいません。
2:08:53	あ、これ。
2:08:55	これはまだいいですよあの、すいません。これちょっと解説してもらったほうがいいと思うんですけど、どういうふうに考慮しろっていうのは、磯崎ですけども、よろしいでしょうか。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:09	プラマイテンパーセントか工夫っていうのは、今おっしゃられたような建物のモデルですね、ばらつきも考慮されてプラマイ 1. %見ておけば、
2:09:21	その中から行き取まりますっていう、全般性プラマイ 0%かなので、
2:09:29	そういうバランスひいも考慮された。
2:09:32	上でのプラマイ 10%拡幅と。
2:09:36	いうことが J E A G に記載されてますから、
2:09:38	そういうものも入れた。
2:09:41	入れてこのプログラム 10%確保しておけば、
2:09:46	よろしいのではないかと。
2:09:48	いうふうに
2:09:50	思っておりますが、
2:09:52	それは規格上はそうなんですけれど、地盤発生って要するに、バレーバレエ値をいろいろ入れてるんで、
2:10:01	そこってプラマイでΣが、全員の建設さん。
2:10:07	ちょっと評価してるんです。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:10:08	今 10% 拡幅っていうのがふら間 1Σ で追われてるんですかっていうのを ちょっと聞きたかった。
2:10:16	はい。だから、確認いただければいいんだと思う。
2:10:48	新生涯ということで、
2:10:54	なんかそれは、
2:11:01	こういう、
2:11:03	てれば、地盤物性、
2:11:06	抜粋。
2:11:07	エリアリング的に 10% だから、10% でいいんだ、こんな、地盤のばらつ きなんか知らねって、外されていってこういう
2:11:16	で、今みたいな形をやってて、
2:11:18	どうだろう。
2:11:20	私はちょっと地震地体部門の植木さんとかに聞いたんです。この 1Σ て、
2:11:26	場所にもよるんでしょうけど、どのくらい変わるか、可能性あるんです かっていうと、うん。ひどい場合は数割が変わると。
2:11:35	ていうのもあるんで、そこは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:38	どのタイミングでこの1Σを考えるかってのはあるんですけども、最後に入れるタイミングあるとしたレバーレスを考える。
2:11:46	機器の応答評価するときの直前、ここで考えない人まで入れるタイミングないんで、
2:11:53	多分ちょっと今日これだけ言っておかないと、
2:11:59	この中に入ってるんです。1時金申請も別に、いや、これだったらね問題。
2:12:23	負わない。
2:12:27	そうそう、女性によってどれくらいね、きいてくるかっていうところは、そうですねブランドごとに違うでしょうから。そうですね。だから一応、はい。はい。
2:12:41	確認してください。
2:12:45	今答えは求めないは答え持たないので、確認いただければと思います。 しい言われたことは、J E A G に書いてるから、盲目的に10%じゃ駄目ですよってこう言っていると。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:12:58	そうですね谷野宮内の確率だけだと、まあいいかちょっとわかんないから、ちゃんとばらつきを考慮した時でも、そん中入ってるかは説明程度とそういう指摘だと。
2:13:12	ということですので、今日説明は言いませんのでまた後日、はい。
2:13:17	はい、じゃあ、
2:13:19	電話 1、
2:13:21	さて、それはそれとして、今日ヒアリングとしてはこれで一旦終わりにしてよろしいですか。飛田さんでやられてるようなんですけど 53 条なんかはないですかね。
2:13:35	井浦です。特にございません。何かまとめ資料とか、
2:13:45	そういう意味で提出させていただいているこの 2 番目でいやまだこちら読み込んでる最中なんで、
2:13:57	今日この場で少しまたお話できることが、またそこまで至ってないので、
2:14:02	わかりました。お時間いただきたいと思います。それでよろしいですね。はい。何か追加でご質問とか確認事項ありましたらよろしく願いいたします。どうぞよろしく申し上げます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:14:14	はい。
2:14:14	はいヒアリングとしてはこれで終了いたします。では一旦録音止めます ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。